

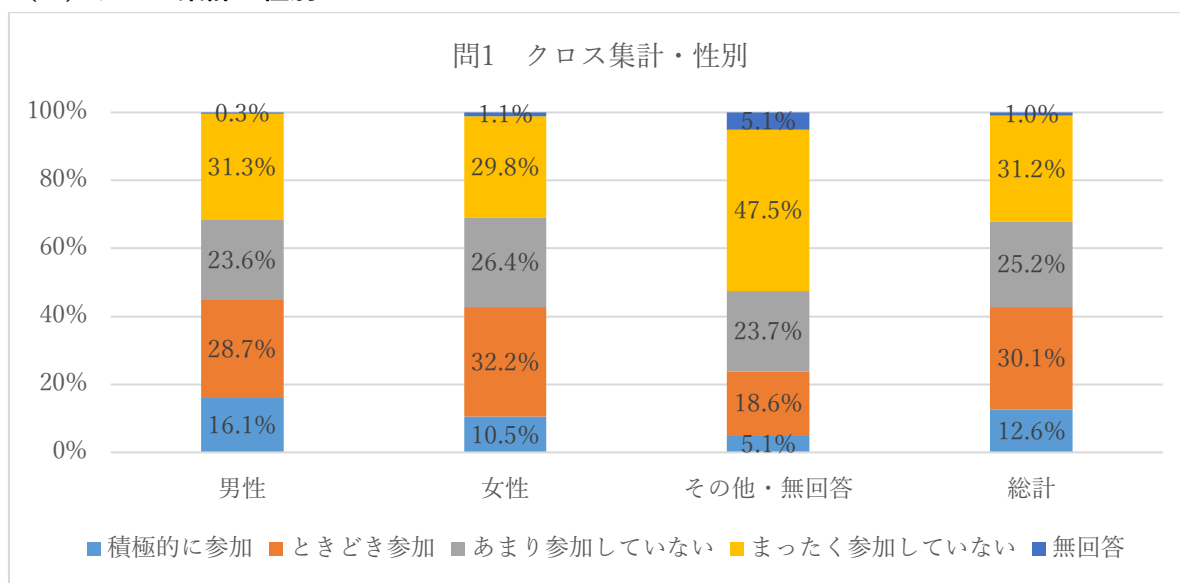
4 クロス集計

・調査項目のうち、単数回答となる以下の設問について、性別・年齢別・地域別の項目でクロス集計を行いました。

I 自治会などの地域団体への関わりについて

問1 地域団体の活動にどの程度参加されていますか。【〇はひとつ】

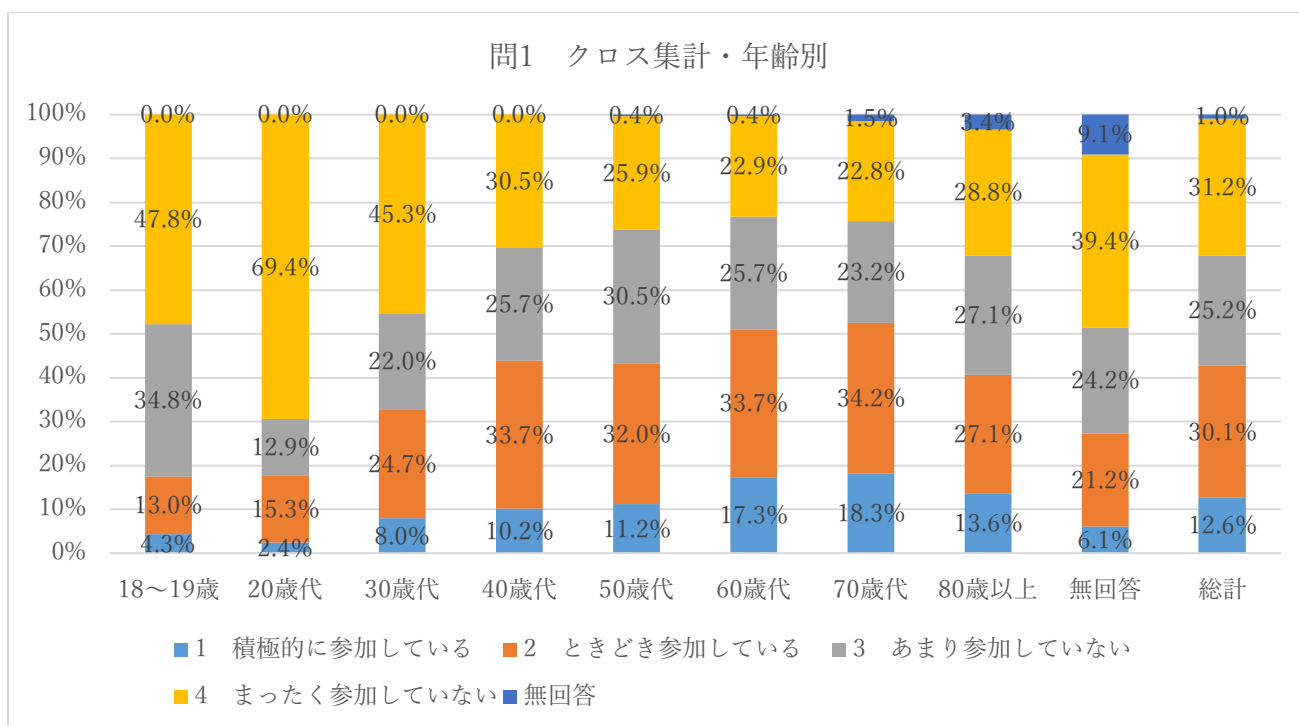
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	92	77	3	172
	16.1%	10.5%	5.1%	12.6%
2	164	237	11	412
	28.7%	32.2%	18.6%	30.1%
3	135	194	14	344
	23.6%	26.4%	23.7%	25.2%
4	179	219	29	426
	31.3%	29.8%	47.5%	31.2%
無回答	2	8	3	13
	0.3%	1.1%	5.1%	1.0%
合計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

地域活動への参加状況を男女別にみると、「積極的に参加している」は男性 16.1%、女性 10.5%で男性が多い。一方、「ときどき参加している」は女性 32.2%、男性 28.7%で女性が上回る。「あまり参加していない」も女性がやや多いが、「まったく参加していない」は男性 31.3%、女性 29.8%と男性が上回った。全体として、男性は積極・不参加の両極に、女性は時々参加に分かれる傾向がみられる。

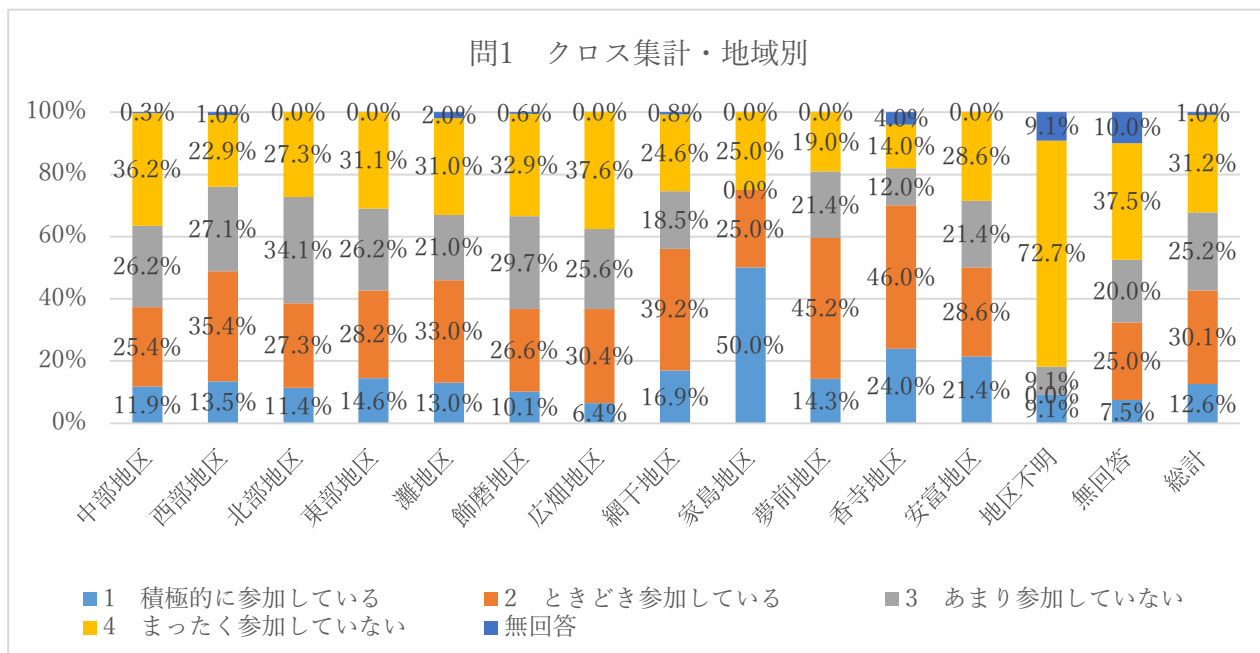
(2) クロス集計・年齢別



	18～19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答	総計
1	1	2	12	19	29	43	48	16	2	172
	4.3%	2.4%	8.0%	10.2%	11.2%	17.3%	18.3%	13.6%	6.1%	12.6%
2	3	13	37	63	83	84	90	32	7	412
	13.0%	15.3%	24.7%	33.7%	32.0%	33.7%	34.2%	27.1%	21.2%	30.1%
3	8	11	33	48	79	64	61	32	8	344
	34.8%	12.9%	22.0%	25.7%	30.5%	25.7%	23.2%	27.1%	24.2%	25.2%
4	11	59	68	57	67	57	60	34	13	426
	47.8%	69.4%	45.3%	30.5%	25.9%	22.9%	22.8%	28.8%	39.4%	31.2%
無回答	0	0	0	0	1	1	4	4	3	13
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	1.5%	3.4%	9.1%	1.0%
合計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0 %

年齢別にみると、「積極的に参加している」割合は若年層で低く、年齢が上がるほど高くなる傾向がみられる。特に70歳代で最も高い。一方、「まったく参加していない」は20歳代が目立ち、40歳代以降は減少する。高齢層では積極・時々参加が多く、年齢による参加意識の違いが表れている。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	43	13	15	15	13	16	8	22
	11.9%	13.5%	11.4%	14.6%	13.0%	10.1%	6.4%	16.9%
2	92	34	36	29	33	42	38	51
	25.4%	35.4%	27.3%	28.2%	33.0%	26.6%	30.4%	39.2%
3	95	26	45	27	21	47	32	24
	26.2%	27.1%	34.1%	26.2%	21.0%	29.7%	25.6%	18.5%
4	131	22	36	32	31	52	47	32
	36.2%	22.9%	27.3%	31.1%	31.0%	32.9%	37.6%	24.6%
無回答	1	1	0	0	2	1	0	1
	0.3%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.6%	0.0%	0.8%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

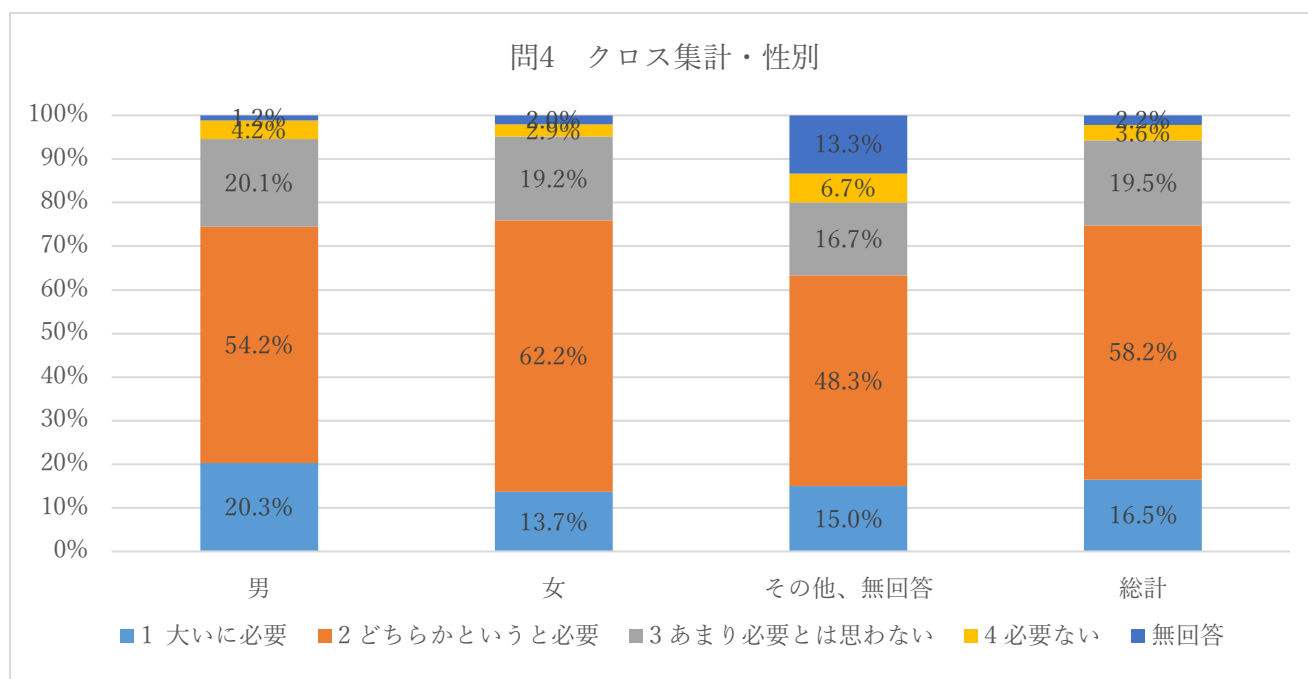
	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	2	6	12	3	1	3	172
	50.0%	14.3%	24.0%	21.4%	9.1%	7.5%	12.6%
2	1	19	23	4	0	10	412
	25.0%	45.2%	46.0%	28.6%	0.0%	25.0%	30.1%
3	0	9	6	3	1	8	344
	0.0%	21.4%	12.0%	21.4%	9.1%	20.0%	25.2%
4	1	8	7	4	8	15	426
	25.0%	19.0%	14.0%	28.6%	72.7%	37.5%	31.2%
無回答	0	0	2	0	1	4	13
	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	9.1%	10.0%	1.0%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

地域団体の活動に「積極的に」または「ときどき」参加している割合は、最も高いのは家島地区の 75.0%、次いで香寺地区の 70.0%、夢前地区の 59.5%、網干地区の 56.1%である。一方、広畑地区は 36.8%、中部地区は 37.3%、飾磨地区は 36.7%にとどまり、「まったく参加していない」割合が高い。特に地区がわからない回答では 72.7%が「まったく参加していない」となっている。全体として、北部地区や飾磨地区などでは「あまり参加していない」割合も高く、地域ごとに相違がある。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要。

問4 地域団体の活動について、どのような感想をお持ちですか。【〇はひとつ】

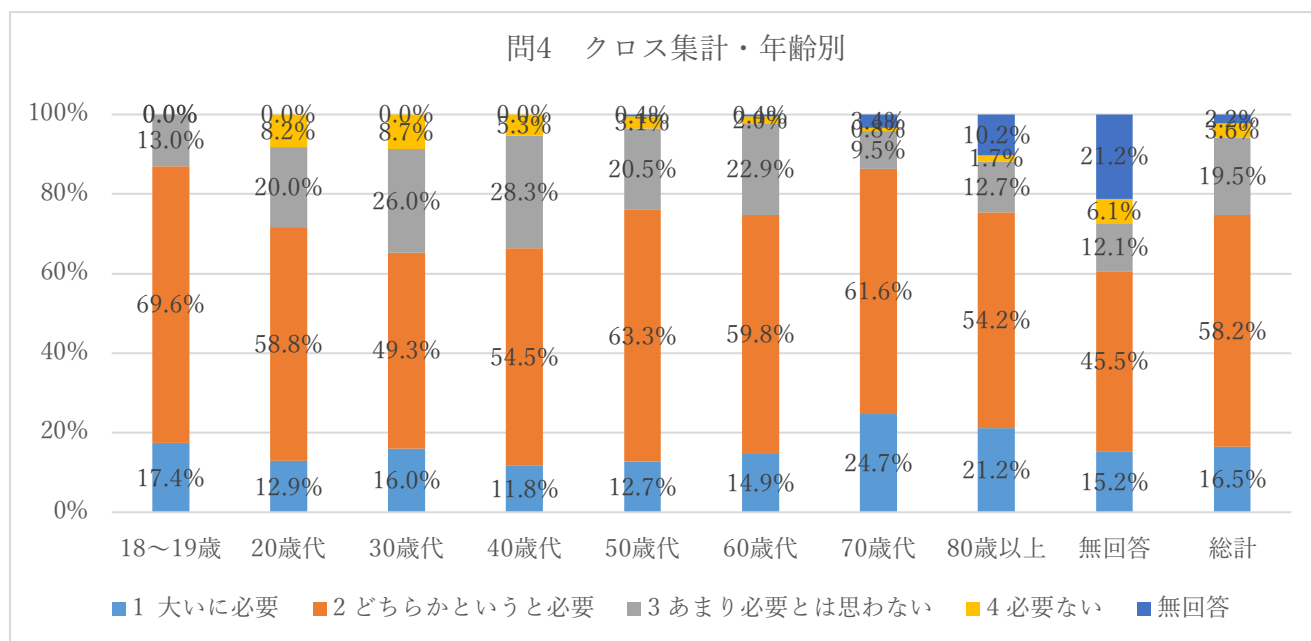
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	116	101	9	226
	20.3%	13.7%	15.0%	16.5%
2	310	457	29	796
	54.2%	62.2%	48.3%	58.2%
3	115	141	10	266
	20.1%	19.2%	16.7%	19.5%
4	24	21	4	49
	4.2%	2.9%	6.7%	3.6%
無回答	7	15	8	30
	1.2%	2.0%	13.3%	2.2%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

性別にみると、男性は「大いに必要」20.3%、「どちらかという必要」54.2%で、必要とする割合は計 74.5%となった。女性は「大いに必要」が 13.7%と男性を 6.6 ポイント下回る一方、「どちらかという必要」は 62.2%と男性を 8.0 ポイント上回り、必要とする割合は計 75.9%であった。女性は強い必要性の回答は少ないものの、全体として必要と考える割合は男性をやや上回っている。否定的な回答は男性 24.3%、女性 22.1%で、男性の方がやや高かった。

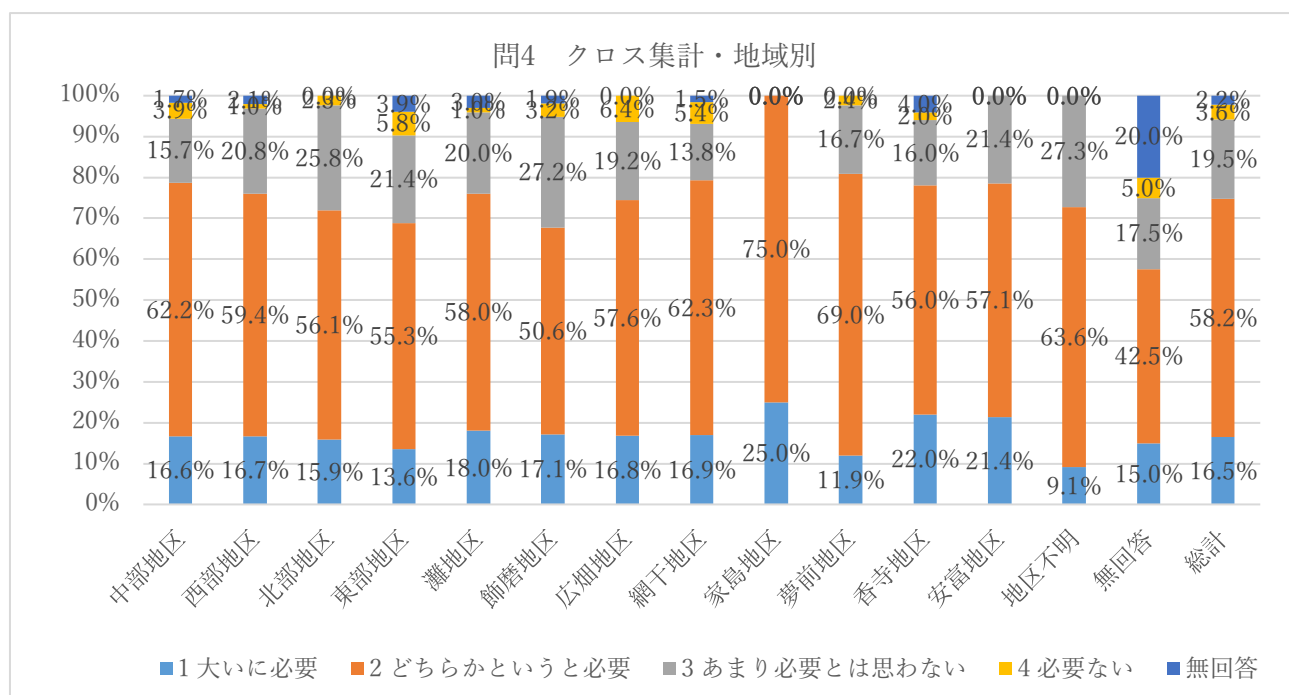
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	総計
1	4	11	24	22	33	37	65	25	5	226
	17.4%	12.9%	16.0%	11.8%	12.7%	14.9%	24.7%	21.2%	15.2%	16.5%
2	16	50	74	102	164	149	162	64	15	796
	69.6%	58.8%	49.3%	54.5%	63.3%	59.8%	61.6%	54.2%	45.5%	58.2%
3	3	17	39	53	53	57	25	15	4	266
	13.0%	20.0%	26.0%	28.3%	20.5%	22.9%	9.5%	12.7%	12.1%	19.5%
4	0	7	13	10	8	5	2	2	2	49
	0.0%	8.2%	8.7%	5.3%	3.1%	2.0%	0.8%	1.7%	6.1%	3.6%
無回答	0	0	0	0	1	1	9	12	7	30
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	3.4%	10.2%	21.2%	2.2%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%

年齢別では、18～19歳が87.0%、70歳代が86.3%と高く、特に70歳代は「大いに必要」が24.7%で最も高い。一方、30歳代は65.3%、40歳代は66.3%にとどまり、「あまり必要とは思わない」「必要ない」の割合がそれぞれ34.7%、33.6%と高かった。20歳代も必要性を感じる割合が71.7%にとどまる。80歳以上は75.4%であるが、無回答が10.2%と比較的多い。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	60	16	21	14	18	27	21	22
	16.6%	16.7%	15.9%	13.6%	18.0%	17.1%	16.8%	16.9%
2	225	57	74	57	58	80	72	81
	62.2%	59.4%	56.1%	55.3%	58.0%	50.6%	57.6%	62.3%
3	57	20	34	22	20	43	24	18
	15.7%	20.8%	25.8%	21.4%	20.0%	27.2%	19.2%	13.8%
4	14	1	3	6	1	5	8	7
	3.9%	1.0%	2.3%	5.8%	1.0%	3.2%	6.4%	5.4%
無回答	6	2	0	4	3	3	0	2
	1.7%	2.1%	0.0%	3.9%	3.0%	1.9%	0.0%	1.5%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	1	5	11	3	1	6	226
	25.0%	11.9%	22.0%	21.4%	9.1%	15.0%	16.5%
2	3	29	28	8	7	17	796
	75.0%	69.0%	56.0%	57.1%	63.6%	42.5%	58.2%
3	0	7	8	3	3	7	266
	0.0%	16.7%	16.0%	21.4%	27.3%	17.5%	19.5%
4	0	1	1	0	0	2	49
	0.0%	2.4%	2.0%	0.0%	0.0%	5.0%	3.6%
無回答	0	0	2	0	0	8	30
	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	20.0%	2.2%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

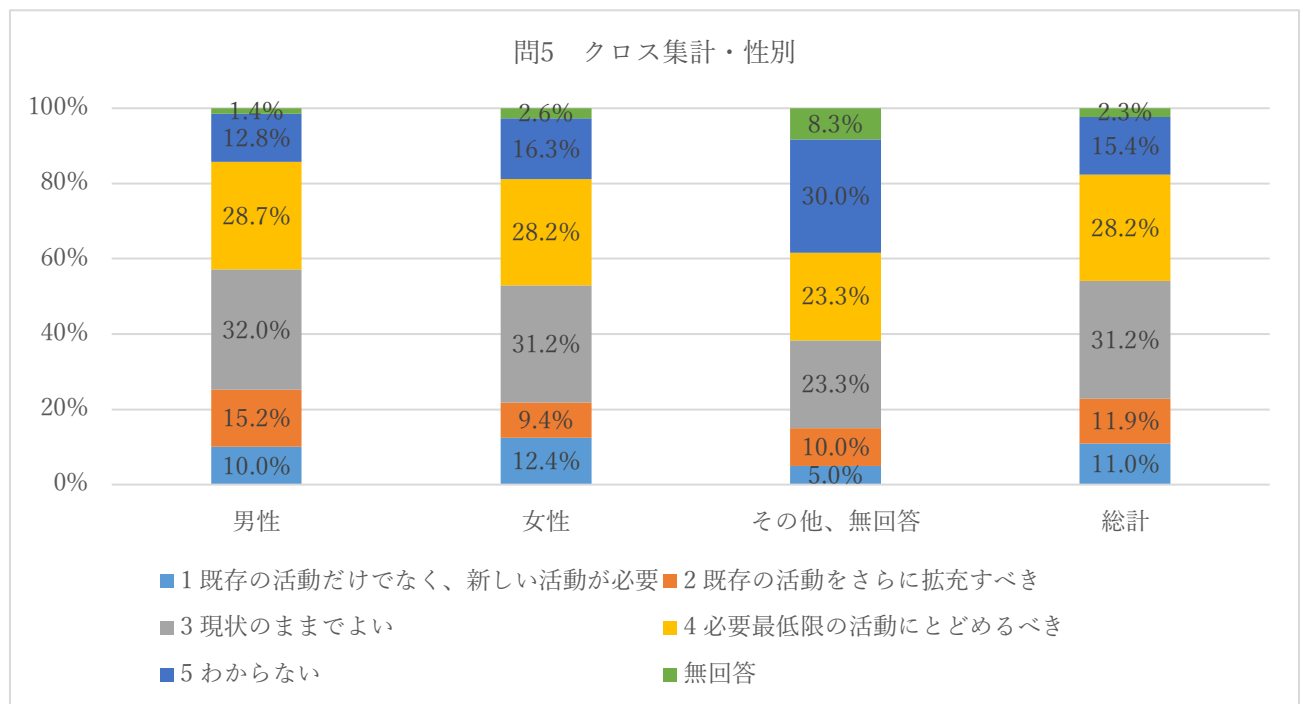
「

地区別では、家島地区が 100.0%で最も高く、夢前地区 80.9%、網干地区 79.2%、中部地区 78.8%、安富地区 78.5%、香寺地区 78.0%なども高い。一方、飾磨地区は 67.7%、東部地区は 68.9%と比較的低く、「あまり必要とは思わない」の割合も高い。地区不明では否定的な回答が 27.3%、無回答では必要とする割合が 57.5%にとどまる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問5 地域団体の活動は今後どうあるべきだとお考えですか。【〇はひとつ】

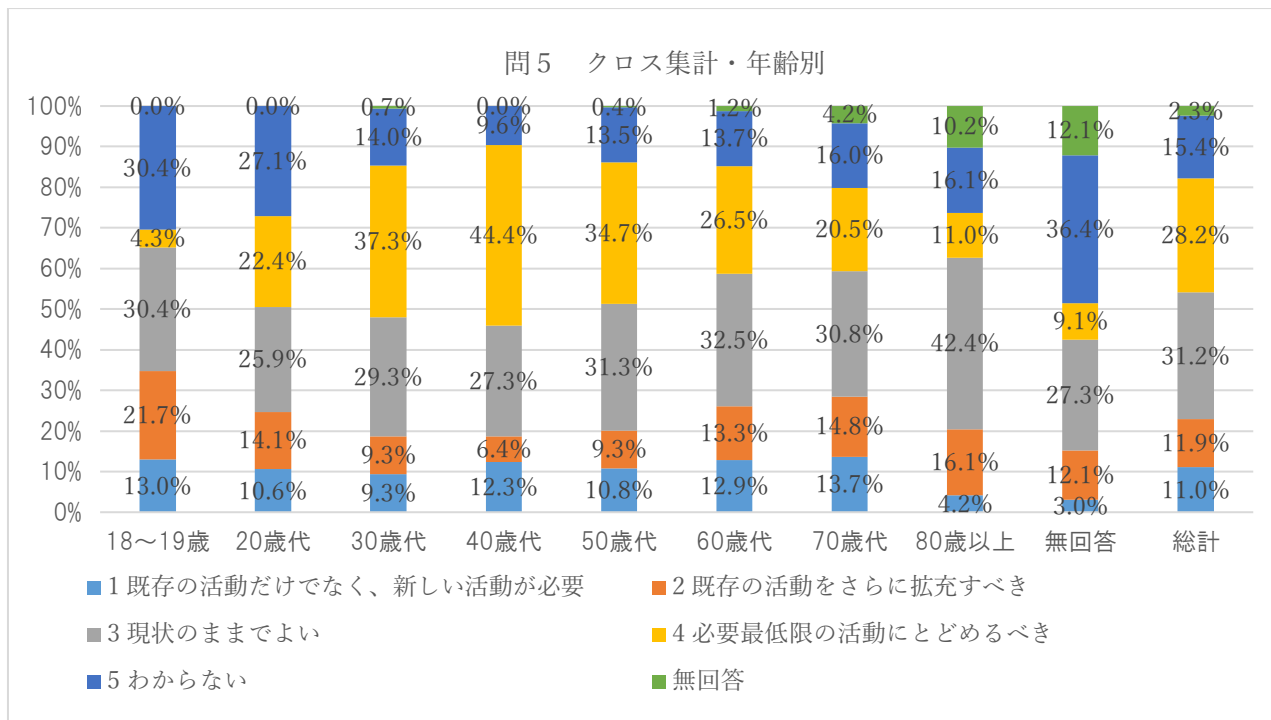
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	57	91	3	151
	10.0%	12.4%	5.0%	11.0%
2	87	69	6	162
	15.2%	9.4%	10.0%	11.9%
3	183	229	14	426
	32.0%	31.2%	23.3%	31.2%
4	164	207	14	385
	28.7%	28.2%	23.3%	28.2%
5	73	120	18	211
	12.8%	16.3%	30.0%	15.4%
無回答	8	19	5	32
	1.4%	2.6%	8.3%	2.3%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

性別では、男性が 25.2%、女性が 21.8%で、男性の方が 3.4 ポイント高い。内訳をみると、男性は「既存の活動をさらに拡充すべき」が 15.2%と女性の 9.4%を上回る一方、女性は「新しい活動が必要」が 12.4%で、男性の 10.0%を上回った。「現状のままでよい」「必要最低限」とする割合は男性 60.7%、女性 59.4%と大きな差はないが、「わからない」は女性が 16.3%で男性の 12.8%より高かった。

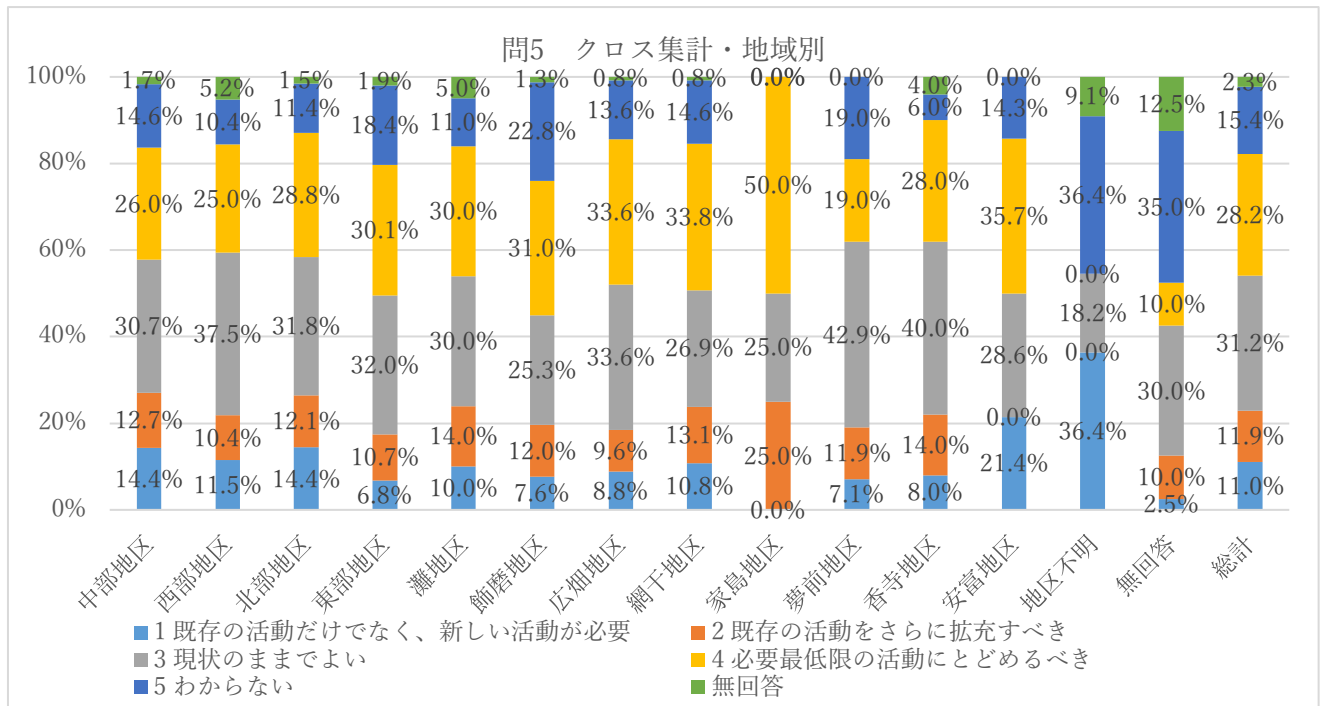
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	3	9	14	23	28	32	36	5	1	151
	13.0%	10.6%	9.3%	12.3%	10.8%	12.9%	13.7%	4.2%	3.0%	11.0%
2	5	12	14	12	24	33	39	19	4	162
	21.7%	14.1%	9.3%	6.4%	9.3%	13.3%	14.8%	16.1%	12.1%	11.9%
3	7	22	44	51	81	81	81	50	9	426
	30.4%	25.9%	29.3%	27.3%	31.3%	32.5%	30.8%	42.4%	27.3%	31.2%
4	1	19	56	83	90	66	54	13	3	385
	4.3%	22.4%	37.3%	44.4%	34.7%	26.5%	20.5%	11.0%	9.1%	28.2%
5	7	23	21	18	35	34	42	19	12	211
	30.4%	27.1%	14.0%	9.6%	13.5%	13.7%	16.0%	16.1%	36.4%	15.4%
無回答	0	0	1	0	1	3	11	12	4	32
	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	1.2%	4.2%	10.2%	12.1%	2.3%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年齢別では、18～19歳が34.7%で最も高く、70歳代28.5%、60歳代26.2%が続く。一方、40歳代は18.7%、30歳代は18.6%と低く、「現状のままでよい」「必要最低限」とする割合がそれぞれ71.7%、66.6%に達した。「わからない」は18～19歳で30.4%、20歳代で27.1%と若い世代で高くなっている。80歳以上は「現状のままでよい」が42.4%と最も高く、無回答も10.2%であった。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	52 14.4%	11 11.5%	19 14.4%	7 6.8%	10 10.0%	12 7.6%	11 8.8%	14 10.8%
2	46 12.7%	10 10.4%	16 12.1%	11 10.7%	14 14.0%	19 12.0%	12 9.6%	17 13.1%
3	111 30.7%	36 37.5%	42 31.8%	33 32.0%	30 30.0%	40 25.3%	42 33.6%	35 26.9%
4	94 26.0%	24 25.0%	38 28.8%	31 30.1%	30 30.0%	49 31.0%	42 33.6%	44 33.8%
5	53 14.6%	10 10.4%	15 11.4%	19 18.4%	11 11.0%	36 22.8%	17 13.6%	19 14.6%
無回答	6 1.7%	5 5.2%	2 1.5%	2 1.9%	5 5.0%	2 1.3%	1 0.8%	1 0.8%
総計	362 100.0%	96 100.0%	132 100.0%	103 100.0%	100 100.0%	158 100.0%	125 100.0%	130 100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0 0.0%	3 7.1%	4 8.0%	3 21.4%	4 36.4%	1 2.5%	151 11.0%
2	1 25.0%	5 11.9%	7 14.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.0%	162 11.9%
3	1 25.0%	18 42.9%	20 40.0%	4 28.6%	2 18.2%	12 30.0%	426 31.2%
4	2 50.0%	8 19.0%	14 28.0%	5 35.7%	0 0.0%	4 10.0%	385 28.2%
5	0 0.0%	8 19.0%	3 6.0%	2 14.3%	4 36.4%	14 35.0%	211 15.4%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	2 4.0%	0 0.0%	1 9.1%	5 12.5%	32 2.3%
総計	4 100.0%	42 100.0%	50 100.0%	14 100.0%	11 100.0%	40 100.0%	1,367 100.0%

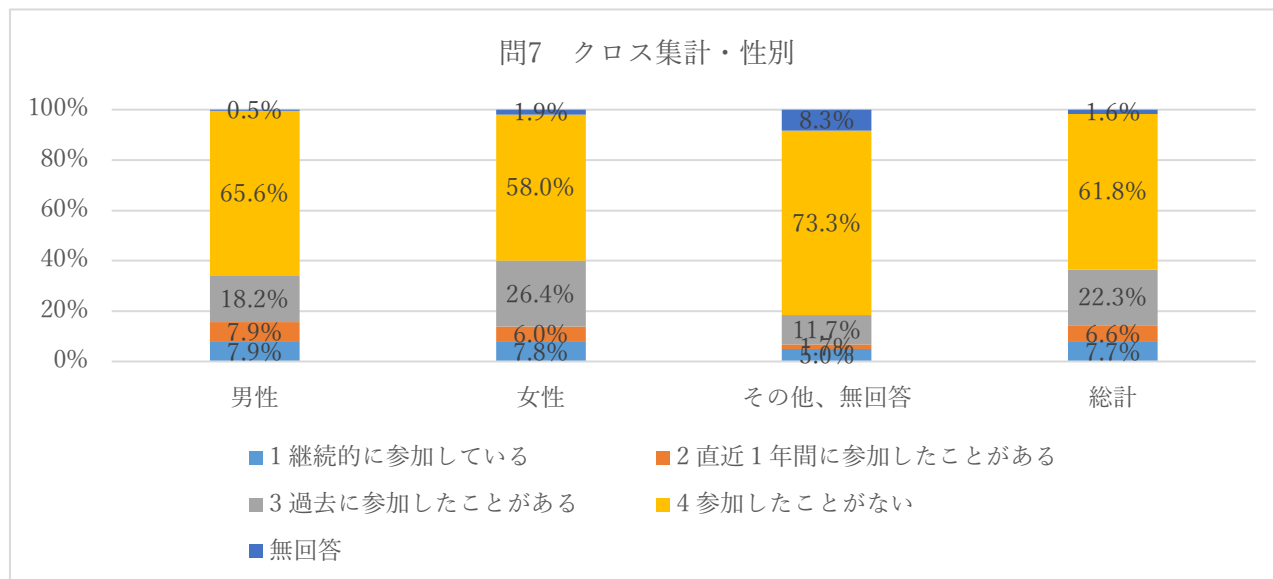
「新しい活動が必要」または「既存の活動をさらに拡充すべき」とする発展志向の回答は、全体で 22.9%であった中、地区別では中部地区が 27.1%、北部地区が 26.5%、家島地区が 25.0%と比較的高く、東部地区は 17.5%、広畑地区は 18.4%、夢前地区は 19.0%と低い。一方、「現状のままでよい」「必要最低限」とする割合は家島地区で 75.0%、広畑地区で 67.2%、香寺地区で 68.0%と高い。飾磨地区は「わからない」が 22.8%で、地区による意識の違いがみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

II ボランティア活動や NPO への関わり（地域団体は除く）

問7 ボランティア活動や NPO 活動に参加されたことがありますか。【〇はひとつ】

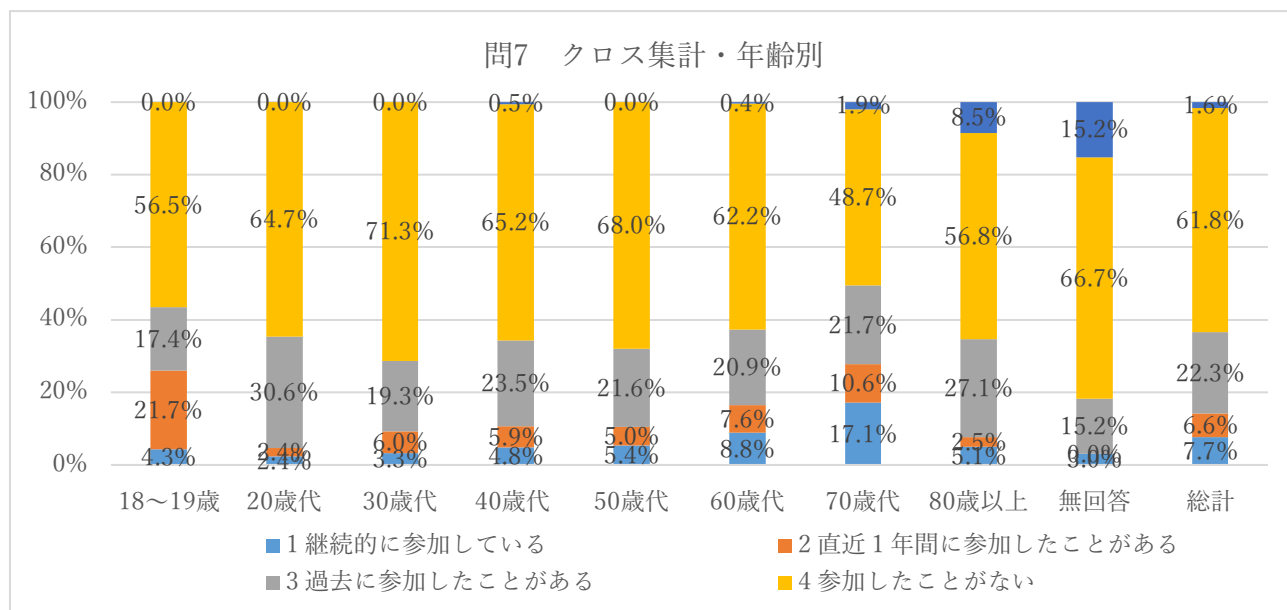
（1）クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	45	57	3	105
	7.9%	7.8%	5.0%	7.7%
2	45	44	1	90
	7.9%	6.0%	1.7%	6.6%
3	104	194	7	305
	18.2%	26.4%	11.7%	22.3%
4	375	426	44	845
	65.6%	58.0%	73.3%	61.8%
無回答	3	14	5	22
	0.5%	1.9%	8.3%	1.6%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動や NPO 活動への参加経験は、全体で 36.6%（「継続的に参加している」7.7%、「直近1年間に参加したことがある」6.6%、「過去に参加したことがある」22.3%）であった。性別では、女性の参加経験率が 40.2%と男性の 34.0%を 6.2 ポイント上回っている。女性は「過去に参加したことがある」が 26.4%で、男性の 18.2%より高い。一方、継続的な参加は男性 7.9%、女性 7.8%、直近1年間の参加は男性 7.9%、女性 6.0%で、大きな差はみられない。「参加したことがない」は男性 65.6%、女性 58.0%で、女性の方が参加経験を持つ割合が高い。

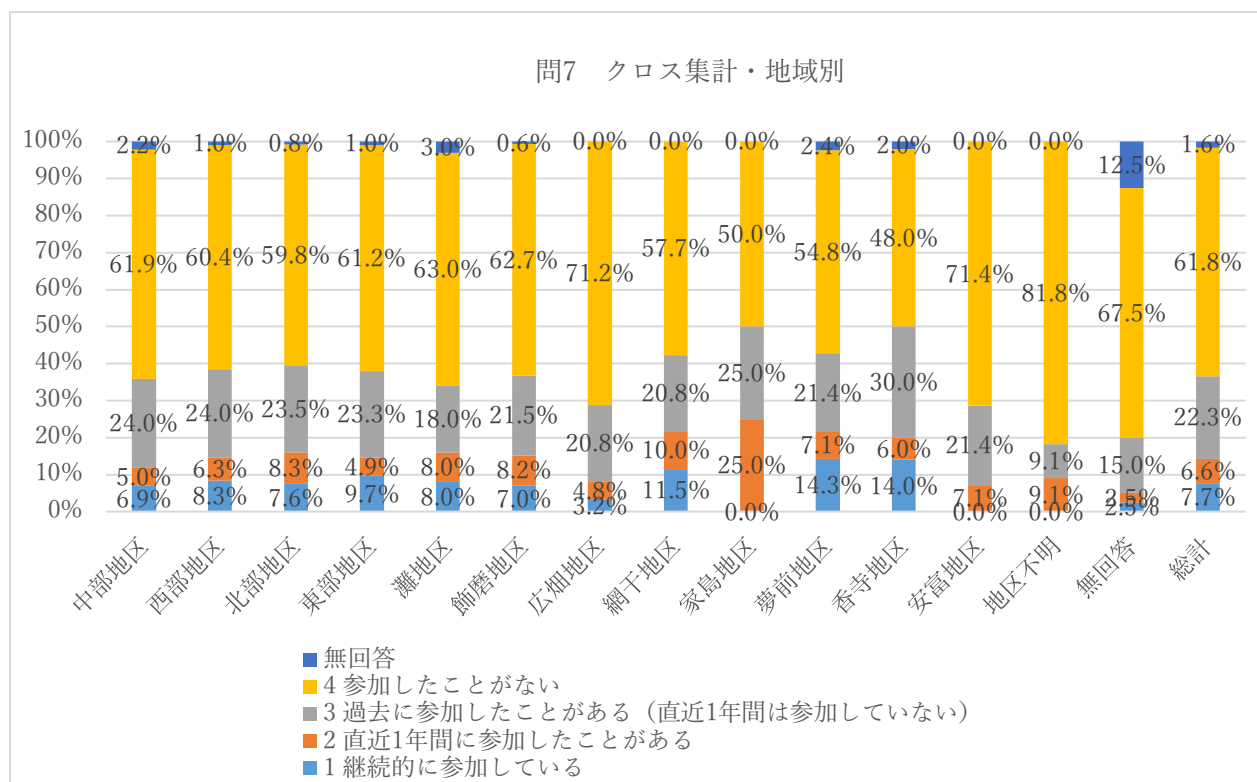
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	年齢不明	総計
1	1	2	5	9	14	22	45	6	1	105
	4.3%	2.4%	3.3%	4.8%	5.4%	8.8%	17.1%	5.1%	3.0%	7.7%
2	5	2	9	11	13	19	28	3	0	90
	21.7%	2.4%	6.0%	5.9%	5.0%	7.6%	10.6%	2.5%	0.0%	6.6%
3	4	26	29	44	56	52	57	32	5	305
	17.4%	30.6%	19.3%	23.5%	21.6%	20.9%	21.7%	27.1%	15.2%	22.3%
4	13	55	107	122	176	155	128	67	22	845
	56.5%	64.7%	71.3%	65.2%	68.0%	62.2%	48.7%	56.8%	66.7%	61.8%
無回答	0	0	0	1	0	1	5	10	5	22
	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.4%	1.9%	8.5%	15.2%	1.6%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動やNPO活動への参加経験（「継続的」「直近1年間」「過去」を合わせた割合）は、全体で36.6%であった。年齢別では、70歳代が49.4%で最も高く、18～19歳が43.4%、60歳代が37.3%と続く。70歳代は「継続的に参加している」が17.1%で、全体の7.7%を大きく上回っている。18～19歳は「直近1年間に参加したことがある」が21.7%と突出して高い。一方、30歳代は28.6%で最も低く、「参加したことがない」が71.3%に達した。20歳代、40～50歳代でも未経験者が6割を超えており、現役世代を中心に参加機会の拡充が課題といえる。80歳以上は無回答が8.5%とやや多い。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	25	8	10	10	8	11	4	15
	6.9%	8.3%	7.6%	9.7%	8.0%	7.0%	3.2%	11.5%
2	18	6	11	5	8	13	6	13
	5.0%	6.3%	8.3%	4.9%	8.0%	8.2%	4.8%	10.0%
3	87	23	31	24	18	34	26	27
	24.0%	24.0%	23.5%	23.3%	18.0%	21.5%	20.8%	20.8%
4	224	58	79	63	63	99	89	75
	61.9%	60.4%	59.8%	61.2%	63.0%	62.7%	71.2%	57.7%
無回答	8	1	1	1	3	1	0	0
	2.2%	1.0%	0.8%	1.0%	3.0%	0.6%	0.0%	0.0%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

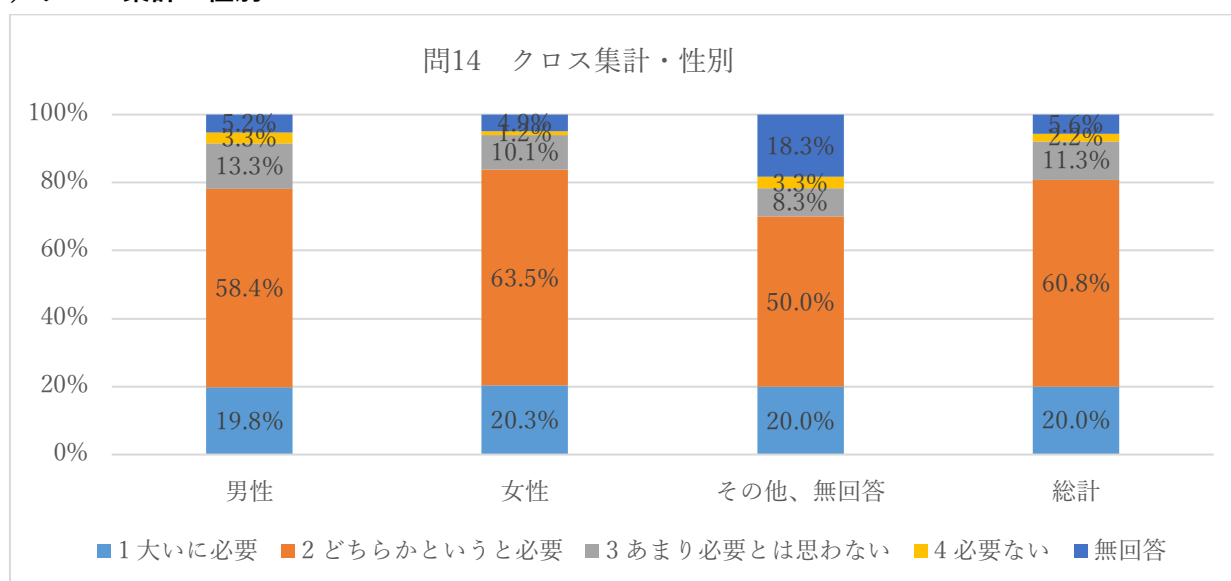
	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	6	7	0	0	1	105
	0.0%	14.3%	14.0%	0.0%	0.0%	2.5%	7.7%
2	1	3	3	1	1	1	90
	25.0%	7.1%	6.0%	7.1%	9.1%	2.5%	6.6%
3	1	9	15	3	1	6	305
	25.0%	21.4%	30.0%	21.4%	9.1%	15.0%	22.3%
4	2	23	24	10	9	27	845
	50.0%	54.8%	48.0%	71.4%	81.8%	67.5%	61.8%
無回答	0	1	1	0	0	5	22
	0.0%	2.4%	2.0%	0.0%	0.0%	12.5%	1.6%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動や NPO 活動への参加経験（「継続的」「直近 1 年間」「過去」を合わせた割合）は、全体で 36.6%であった。地区別では、家島地区と香寺地区がともに 50.0%で最も高く、夢前地区 42.8%、網干地区 42.3%、北部地区 39.4%が続く。継続的な参加は夢前地区 14.3%、香寺地区 14.0%、直近 1 年間の参加は家島地区 25.0%、網干地区 10.0%で高い。一方、地区不明は 18.2%、安富地区 28.5%、広畑地区 28.8%にとどまり、未経験者が多い。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 14 ボランティア活動や NPO 活動について、どのような感想をお持ちですか。【〇はひとつ】

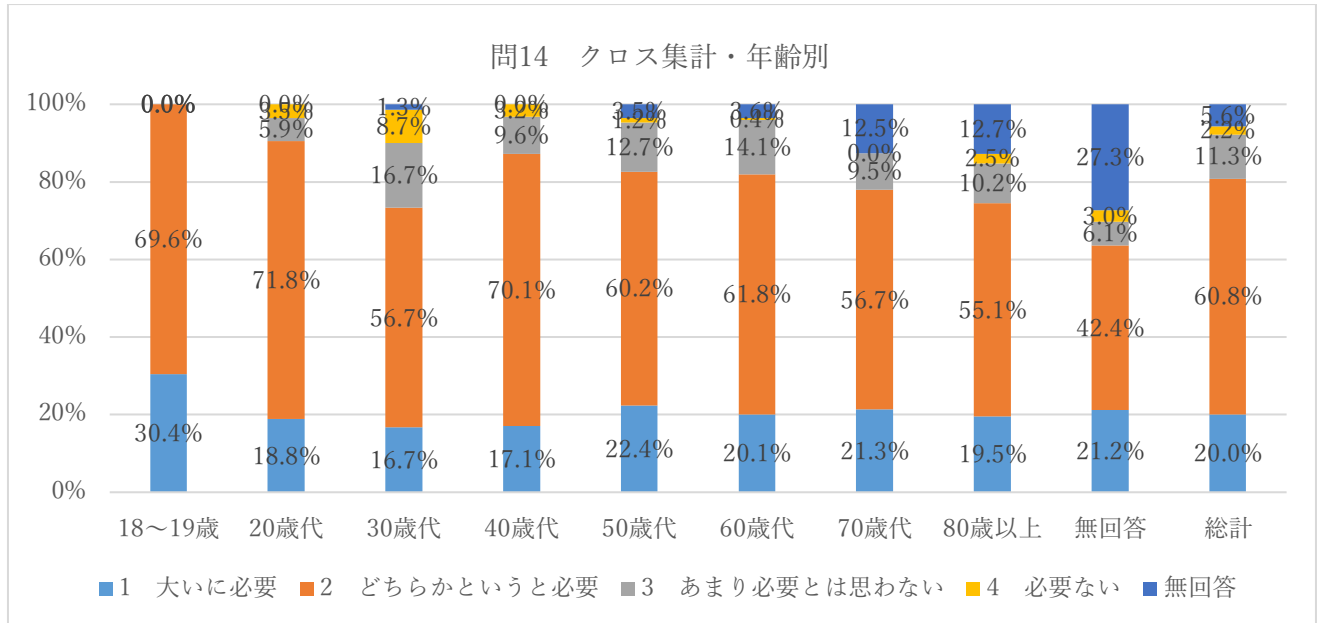
（１）クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	113	149	12	274
	19.8%	20.3%	20.0%	20.0%
2	334	467	30	831
	58.4%	63.5%	50.0%	60.8%
3	76	74	5	155
	13.3%	10.1%	8.3%	11.3%
4	19	9	2	30
	3.3%	1.2%	3.3%	2.2%
無回答	30	36	11	77
	5.2%	4.9%	18.3%	5.6%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動や NPO 活動について、必要性を感じている人（「大いに必要」＋「どちらかという必要」）は全体で 80.8%に達した。性別では、女性が 83.8%で最も高く、男性は 78.2%、その他・無回答は 70.0%であった。「大いに必要」は男性 19.8%、女性 20.3%とほぼ同程度である一方、「どちらかという必要」は女性が 63.5%で、男性の 58.4%を 5.1 ポイント上回っている。必要性を感じない人（「あまり必要とは思わない」＋「必要ない」）は男性 16.6%、女性 11.3%で、男性の方が高かった。全体として、女性の方が肯定的な認識を示している。

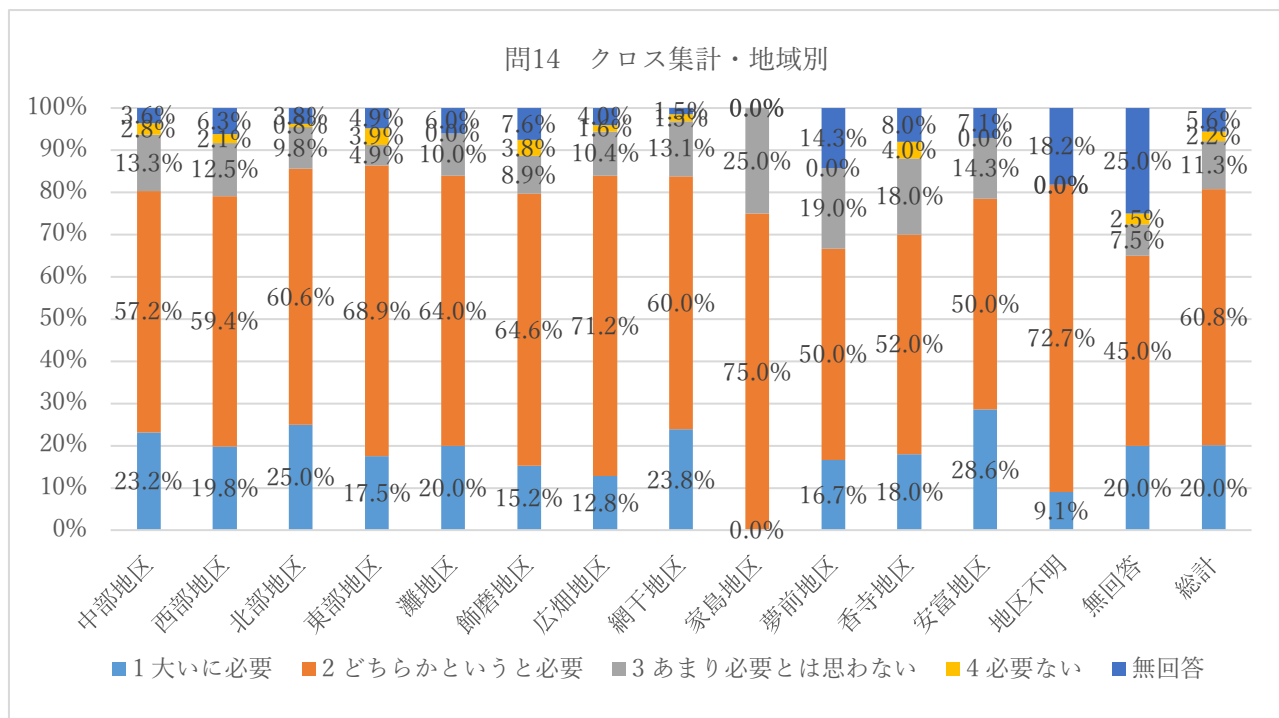
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	7	16	25	32	58	50	56	23	7	274
	30.4%	18.8%	16.7%	17.1%	22.4%	20.1%	21.3%	19.5%	21.2%	20.0%
2	16	61	85	131	156	154	149	65	14	831
	69.6%	71.8%	56.7%	70.1%	60.2%	61.8%	56.7%	55.1%	42.4%	60.8%
3	0	5	25	18	33	35	25	12	2	155
	0.0%	5.9%	16.7%	9.6%	12.7%	14.1%	9.5%	10.2%	6.1%	11.3%
4	0	3	13	6	3	1	0	3	1	30
	0.0%	3.5%	8.7%	3.2%	1.2%	0.4%	0.0%	2.5%	3.0%	2.2%
無回答	0	0	2	0	9	9	33	15	9	77
	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	3.5%	3.6%	12.5%	12.7%	27.3%	5.6%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動やNPO活動を必要と感じている割合（「大いに必要」＋「どちらかという必要」）は、全体で80.8%であった。年齢別では、18～19歳が100.0%で最も高く、20歳代も90.6%と高い。40歳代は87.2%、50歳代は82.6%、60歳代は81.9%で、必要性への理解が広くみられる。一方、30歳代は73.4%、80歳以上は74.6%と比較的低く、「あまり必要とは思わない」「必要ない」の割合が高い。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	84	19	33	18	20	24	16	31
	23.2%	19.8%	25.0%	17.5%	20.0%	15.2%	12.8%	23.8%
2	207	57	80	71	64	102	89	78
	57.2%	59.4%	60.6%	68.9%	64.0%	64.6%	71.2%	60.0%
3	48	12	13	5	10	14	13	17
	13.3%	12.5%	9.8%	4.9%	10.0%	8.9%	10.4%	13.1%
4	10	2	1	4	0	6	2	2
	2.8%	2.1%	0.8%	3.9%	0.0%	3.8%	1.6%	1.5%
無回答	13	6	5	5	6	12	5	2
	3.6%	6.3%	3.8%	4.9%	6.0%	7.6%	4.0%	1.5%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

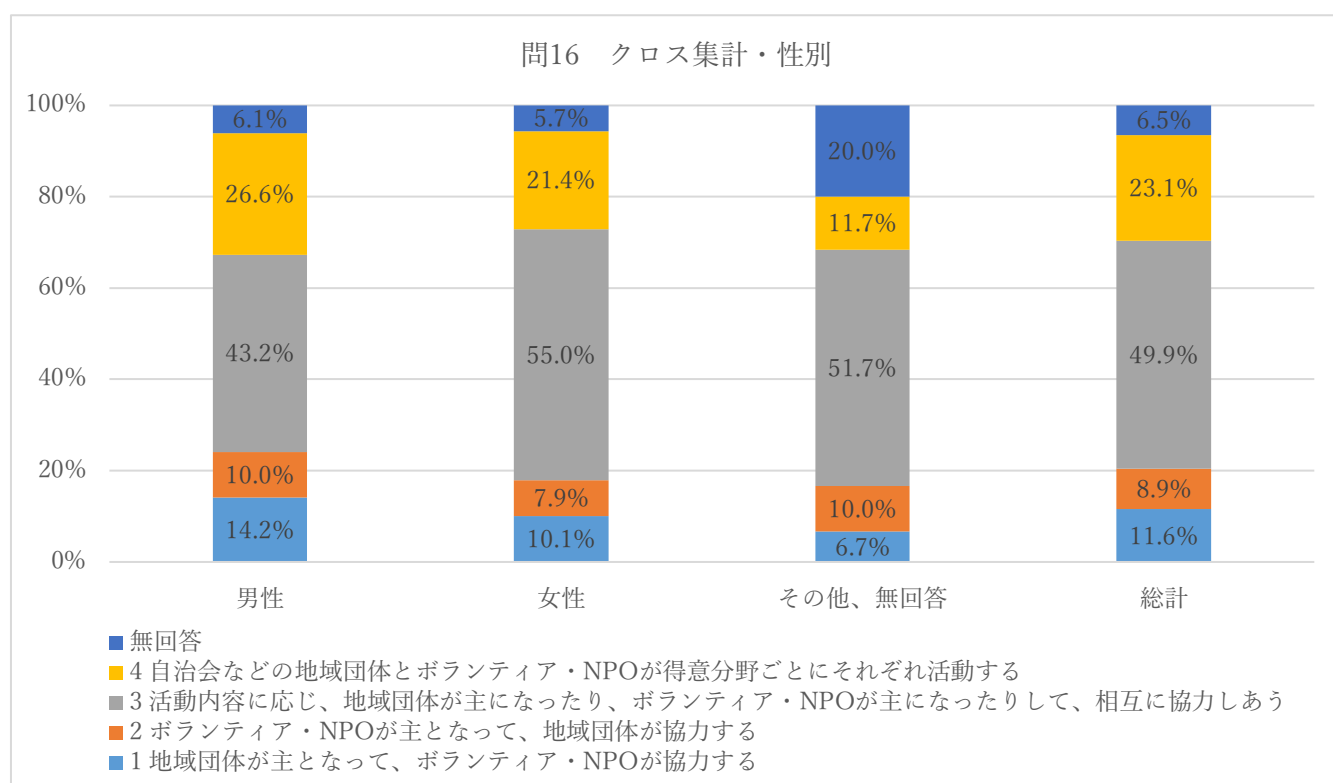
	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	7	9	4	1	8	274
	0.0%	16.7%	18.0%	28.6%	9.1%	20.0%	20.0%
2	3	21	26	7	8	18	831
	75.0%	50.0%	52.0%	50.0%	72.7%	45.0%	60.8%
3	1	8	9	2	0	3	155
	25.0%	19.0%	18.0%	14.3%	0.0%	7.5%	11.3%
4	0	0	2	0	0	1	30
	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.2%
無回答	0	6	4	1	2	10	77
	0.0%	14.3%	8.0%	7.1%	18.2%	25.0%	5.6%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ボランティア活動やNPO活動を必要と感じている割合（「大いに必要」＋「どちらかという必要」）は、全体で80.8%であった。地区別では東部地区が86.4%、北部地区が85.6%、灘地区と広畑地区が84.0%で高く、活動の必要性が広く認識されている。一方、夢前地区は66.7%、香寺地区は70.0%、家島地区は75.0%と比較的低く、「あまり必要とは思わない」の割合も高い。特に夢前地区では無回答が14.3%、地区不明では18.2%に達しており、解釈には留意が必要である。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 16 これからのまちづくりでは、自治会などの地域団体とボランティア・NPO がどのように役割分担をすることがよいと思われますか。【〇はひとつ】

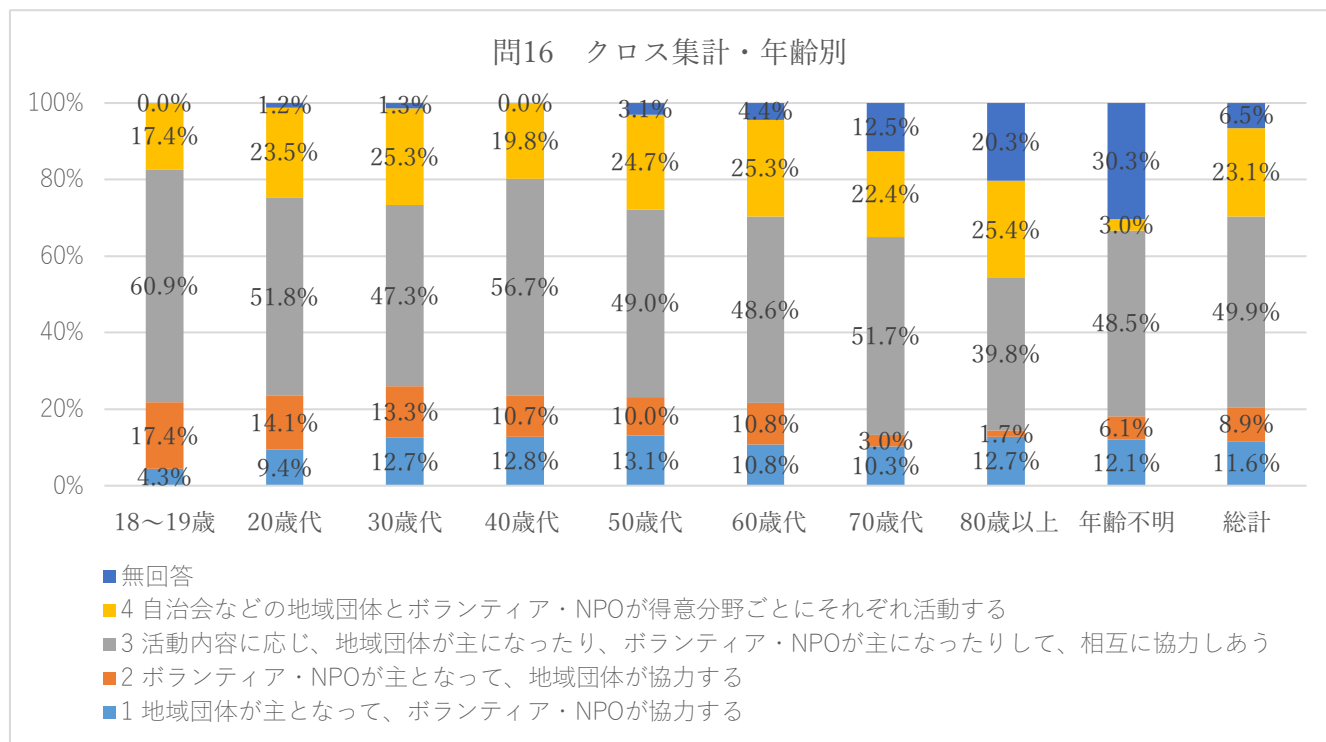
（１）クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	81	74	4	159
	14.2%	10.1%	6.7%	11.6%
2	57	58	6	121
	10.0%	7.9%	10.0%	8.9%
3	247	404	31	682
	43.2%	55.0%	51.7%	49.9%
4	152	157	7	316
	26.6%	21.4%	11.7%	23.1%
無回答	35	42	12	89
	6.1%	5.7%	20.0%	6.5%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

これからのまちづくりにおける地域団体とボランティア・NPO の役割分担については、「活動内容に応じて双方が主となり、相互に協力し合う」が 49.9%で最も多く、柔軟な連携を望む意見が半数を占めた。次いで、「得意分野ごとにそれぞれ活動する」が 23.1%、「地域団体が主となって協力する」が 11.6%、「ボランティア・NPO が主となって協力する」が 8.9%であった。性別では、相互協力を望む割合は女性が 55.0%で、男性の 43.2%を 11.8 ポイント上回った。一方、男性は「得意分野ごとに活動する」が 26.6%、「地域団体が主となる」が 14.2%と、女性より高い。女性は相互協力を重視し、男性は役割分担を明確にする傾向がみられる。

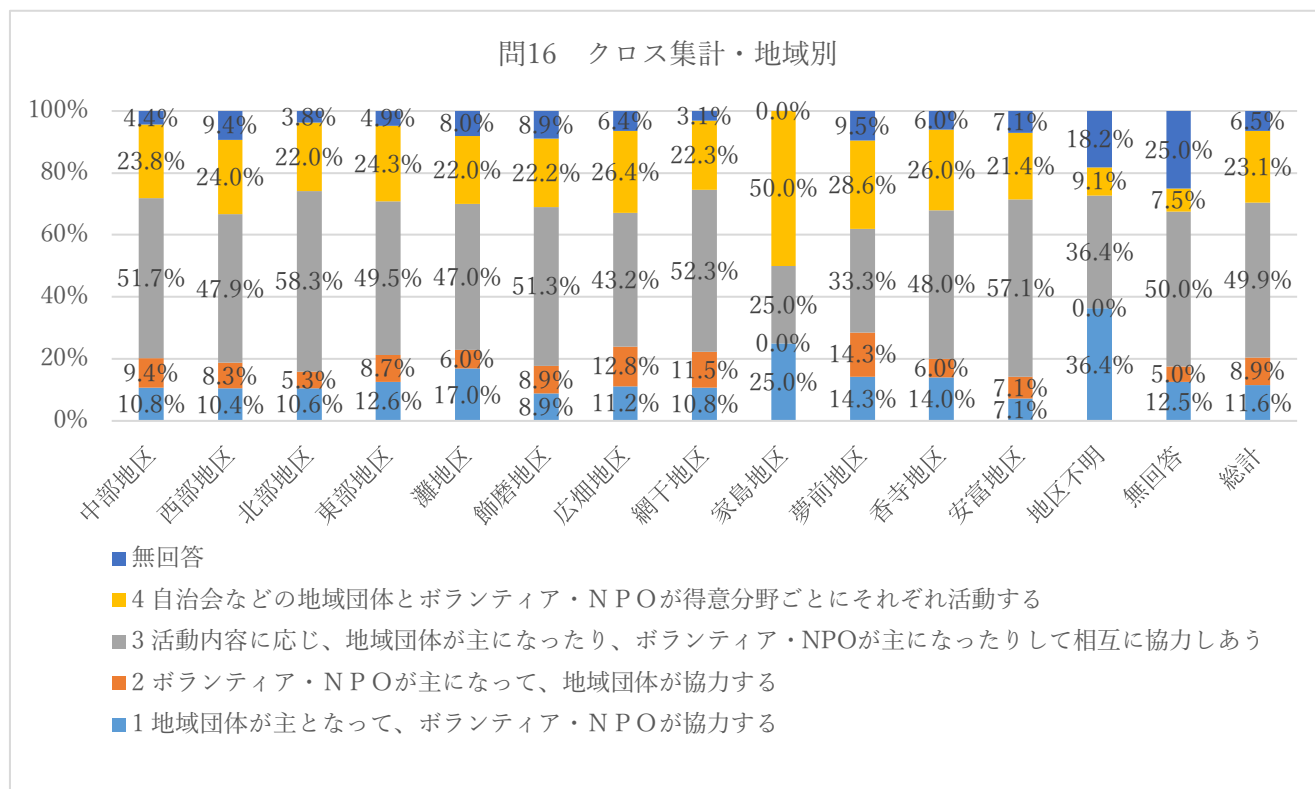
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	1	8	19	24	34	27	27	15	4	159
	4.3%	9.4%	12.7%	12.8%	13.1%	10.8%	10.3%	12.7%	12.1%	11.6%
2	4	12	20	20	26	27	8	2	2	121
	17.4%	14.1%	13.3%	10.7%	10.0%	10.8%	3.0%	1.7%	6.1%	8.9%
3	14	44	71	106	127	121	136	47	16	682
	60.9%	51.8%	47.3%	56.7%	49.0%	48.6%	51.7%	39.8%	48.5%	49.9%
4	4	20	38	37	64	63	59	30	1	316
	17.4%	23.5%	25.3%	19.8%	24.7%	25.3%	22.4%	25.4%	3.0%	23.1%
無回答	0	1	2	0	8	11	33	24	10	89
	0.0%	1.2%	1.3%	0.0%	3.1%	4.4%	12.5%	20.3%	30.3%	6.5%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

これからのまちづくりにおける役割分担は、全体で「活動内容に応じて相互に協力し合う」が49.9%と最も多く、すべての年齢で最多となった。特に18～19歳は60.9%、40歳代は56.7%と高い。一方、80歳以上は39.8%にとどまり、「得意分野ごとにそれぞれ活動する」が25.4%と比較的高い。若年層では「ボランティア・NPOが主となる」が18～19歳17.4%、20歳代14.1%と高いが、70歳代3.0%、80歳以上1.7%へと低下している。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	39	10	14	13	17	14	14	14
	10.8%	10.4%	10.6%	12.6%	17.0%	8.9%	11.2%	10.8%
2	34	8	7	9	6	14	16	15
	9.4%	8.3%	5.3%	8.7%	6.0%	8.9%	12.8%	11.5%
3	187	46	77	51	47	81	54	68
	51.7%	47.9%	58.3%	49.5%	47.0%	51.3%	43.2%	52.3%
4	86	23	29	25	22	35	33	29
	23.8%	24.0%	22.0%	24.3%	22.0%	22.2%	26.4%	22.3%
無回答	16	9	5	5	8	14	8	4
	4.4%	9.4%	3.8%	4.9%	8.0%	8.9%	6.4%	3.1%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	1	6	7	1	4	5	159
	25.0%	14.3%	14.0%	7.1%	36.4%	12.5%	11.6%
2	0	6	3	1	0	2	121
	0.0%	14.3%	6.0%	7.1%	0.0%	5.0%	8.9%
3	1	14	24	8	4	20	682

	25.0%	33.3%	48.0%	57.1%	36.4%	50.0%	49.9%
4	2	12	13	3	1	3	316
	50.0%	28.6%	26.0%	21.4%	9.1%	7.5%	23.1%
無回答	0	4	3	1	2	10	89
	0.0%	9.5%	6.0%	7.1%	18.2%	25.0%	6.5%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

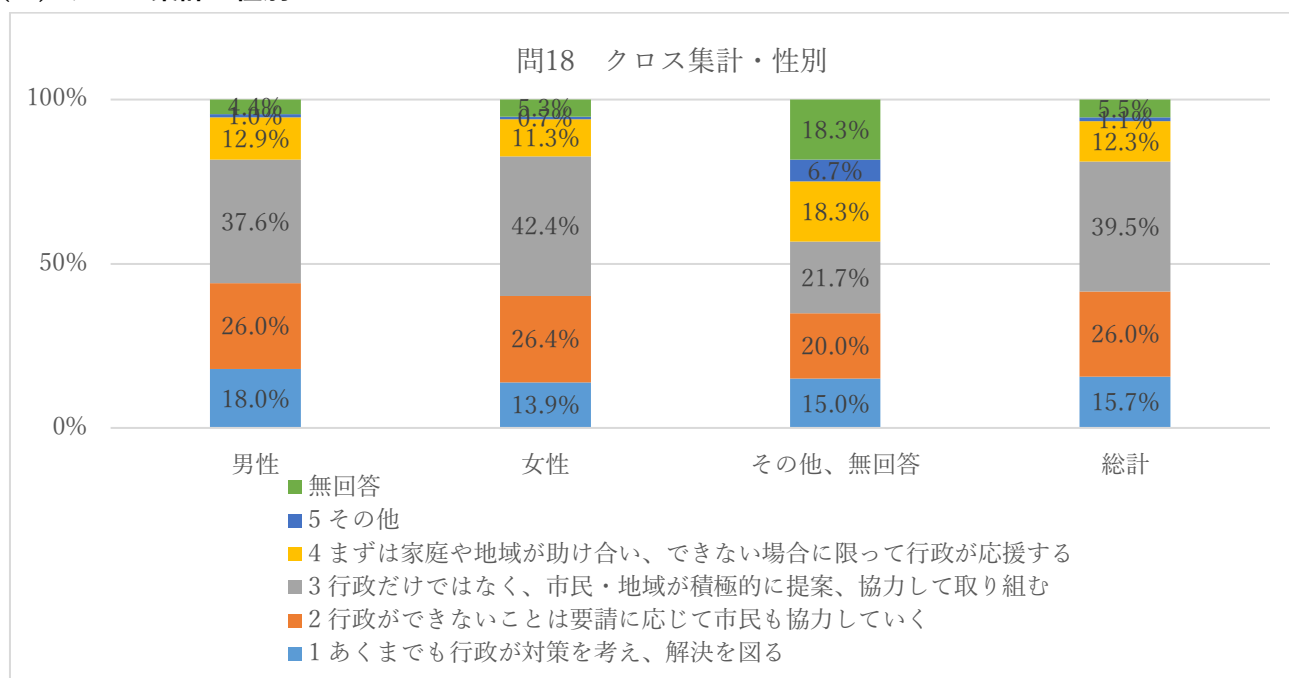
これからのまちづくりにおける役割分担は、全体では「活動内容に応じて相互に協力し合う」が49.9%で最も多く、地区別では北部地区58.3%、安富地区57.1%、網干地区52.3%などで高い。一方、家島地区は25.0%、夢前地区は33.3%にとどまる。家島地区では「得意分野ごとにそれぞれ活動する」が50.0%と最も高く、夢前地区でも28.6%であった。また、灘地区では「地域団体が主となる」が17.0%、広畑地区では「得意分野ごとに活動する」が26.4%と比較的高く、地域によって望ましい連携の形に違いがみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問18 地域の問題解決のために、行政と市民はどうあるべきだと思いますか【〇はひとつ】

全体の集計結果	回答数	割合
1 あくまでも行政が対策を考え、解決を図る	214	15.7%
2 行政ができないことは要請に応じて市民も協力していく	355	26.0%
3 行政だけでなく、市民・地域が積極的に提案、協力して取り組む	540	39.5%
4 まずは家庭や地域が助け合い、できない場合に限って行政が応援する	168	12.3%
5 その他	15	1.1%
無回答	75	5.5%
合計	1,367	100.0%

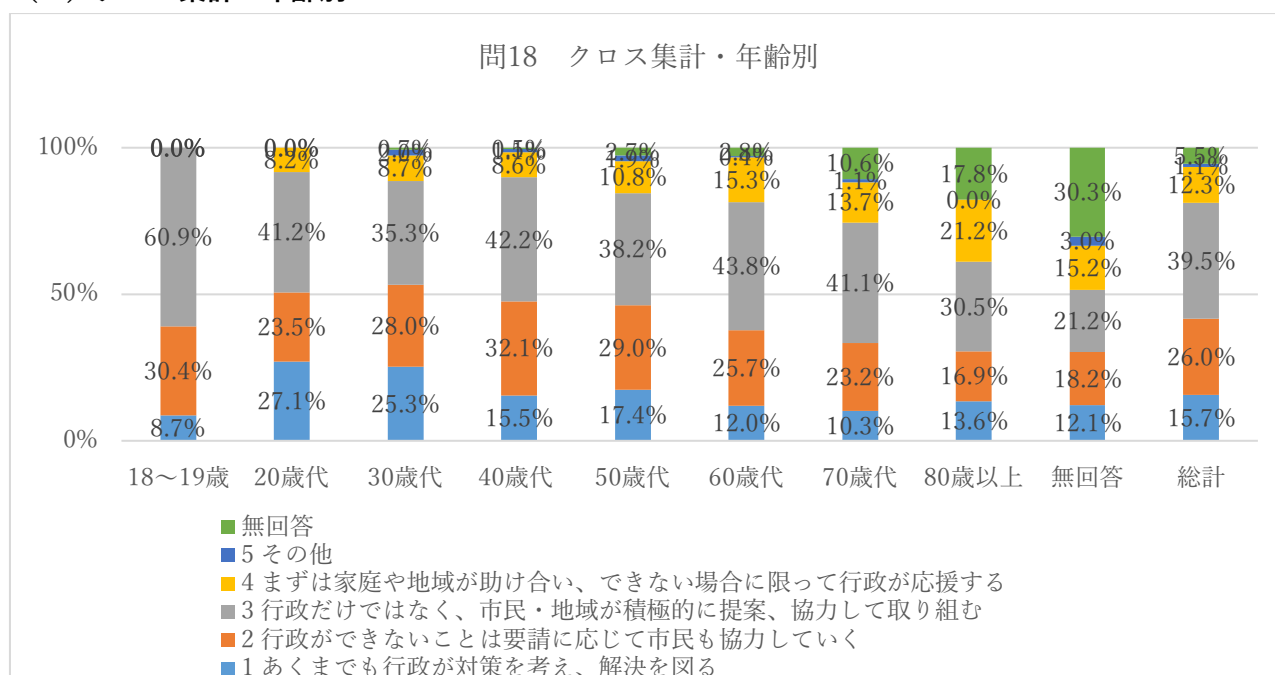
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	103	102	9	214
	18.0%	13.9%	15.0%	15.7%
2	149	194	12	355
	26.0%	26.4%	20.0%	26.0%
3	215	312	13	540
	37.6%	42.4%	21.7%	39.5%
4	74	83	11	168
	12.9%	11.3%	18.3%	12.3%
5	6	5	4	15
	1.0%	0.7%	6.7%	1.1%
無回答	25	39	11	75
	4.4%	5.3%	18.3%	5.5%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

地域の問題解決に向けて、「行政だけでなく、市民・地域が積極的に提案、協力して取り組む」が全体で39.5%と最も高く、次いで「行政ができないことは要請に応じて市民も協力していく」が26.0%であった。行政と市民の協力を重視する割合は、男性63.6%、女性68.8%で、女性が5.2ポイント高い。一方、「あくまでも行政が対策を考え、解決を図る」は男性18.0%、女性13.9%で、男性が上回った。「家庭や地域が助け合う」は男性12.9%、女性11.3%であった。全体として、女性は市民・地域の積極的な参画を、男性は行政主導をやや重視する傾向がみられる。

(2) クロス集計・年齢別

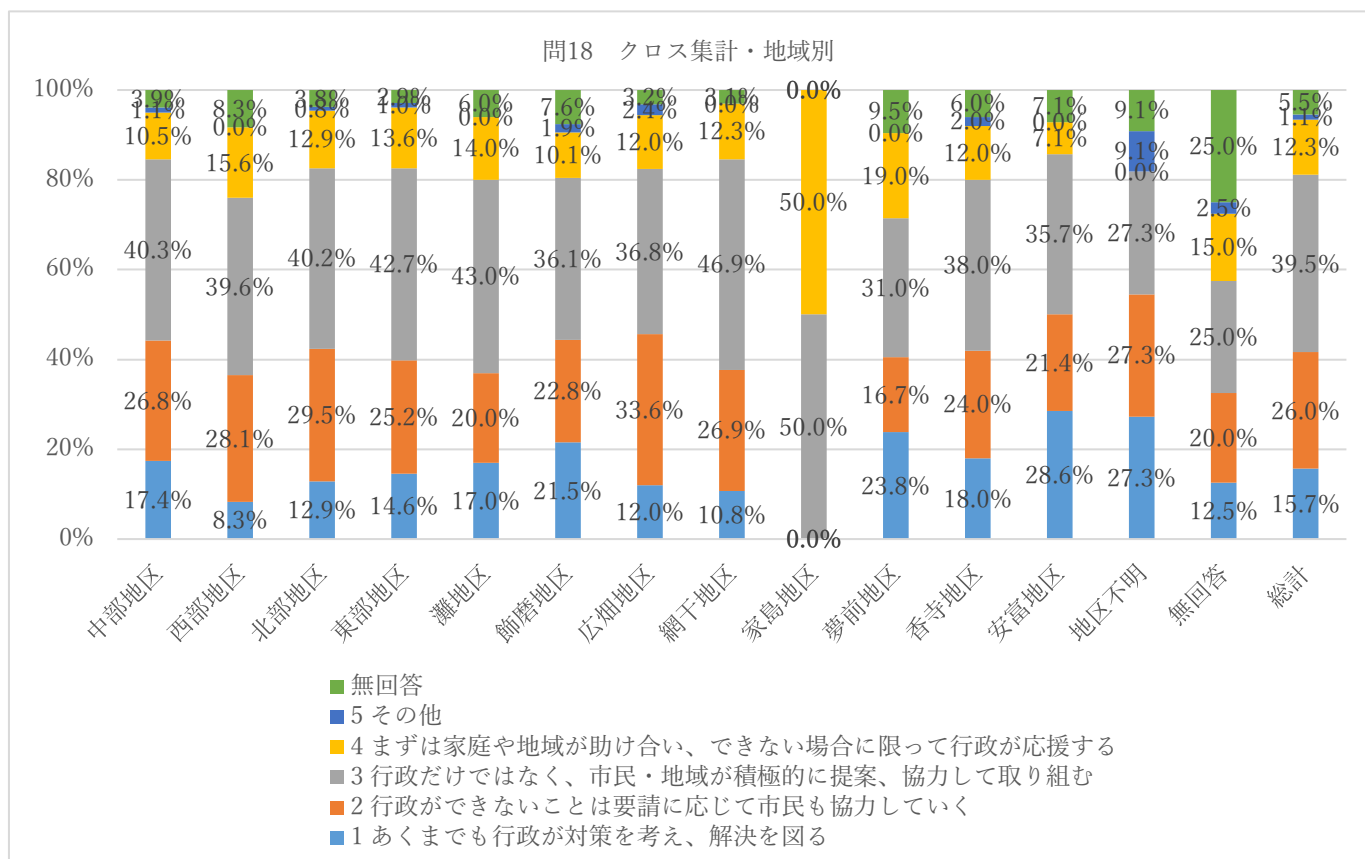


	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	2	23	38	29	45	30	27	16	4	214
	8.7%	27.1%	25.3%	15.5%	17.4%	12.0%	10.3%	13.6%	12.1%	15.7%
2	7	20	42	60	75	64	61	20	6	355
	30.4%	23.5%	28.0%	32.1%	29.0%	25.7%	23.2%	16.9%	18.2%	26.0%
3	14	35	53	79	99	109	108	36	7	540
	60.9%	41.2%	35.3%	42.2%	38.2%	43.8%	41.1%	30.5%	21.2%	39.5%
4	0	7	13	16	28	38	36	25	5	168
	0.0%	8.2%	8.7%	8.6%	10.8%	15.3%	13.7%	21.2%	15.2%	12.3%

5	0	0	3	2	5	1	3	0	1	15
	0.0%	0.0%	2.0%	1.1%	1.9%	0.4%	1.1%	0.0%	3.0%	1.1%
無回答	0	0	1	1	7	7	28	21	10	75
	0.0%	0.0%	0.7%	0.5%	2.7%	2.8%	10.6%	17.8%	30.3%	5.5%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

地域の問題解決に向けて、「行政だけでなく、市民・地域が積極的に提案、協力して取り組む」が全体で39.5%と最も高く、次いで「行政ができないことは要請に応じて市民も協力していく」が26.0%であった。両者を合わせた協力重視の割合は、18～19歳が91.3%で最も高く、40歳代74.3%、60歳代69.5%、70歳代64.3%と続く。一方、80歳以上は47.4%にとどまり、「まずは家庭や地域が助け合う」が21.2%と高い。20～30歳代では行政主導を求める割合が比較的高く、年齢により役割分担の意識に違いがみられる。なお、高齢層では無回答が多くなっている。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	63	8	17	15	17	34	15	14
	17.4%	8.3%	12.9%	14.6%	17.0%	21.5%	12.0%	10.8%
2	97	27	39	26	20	36	42	35
	26.8%	28.1%	29.5%	25.2%	20.0%	22.8%	33.6%	26.9%
3	146	38	53	44	43	57	46	61
	40.3%	39.6%	40.2%	42.7%	43.0%	36.1%	36.8%	46.9%
4	38	15	17	14	14	16	15	16
	10.5%	15.6%	12.9%	13.6%	14.0%	10.1%	12.0%	12.3%
5	4	0	1	1	0	3	3	0
	1.1%	0.0%	0.8%	1.0%	0.0%	1.9%	2.4%	0.0%

無回答	14	8	5	3	6	12	4	4
	3.9%	8.3%	3.8%	2.9%	6.0%	7.6%	3.2%	3.1%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	10	9	4	3	5	214
	0.0%	23.8%	18.0%	28.6%	27.3%	12.5%	15.7%
2	0	7	12	3	3	8	355
	0.0%	16.7%	24.0%	21.4%	27.3%	20.0%	26.0%
3	2	13	19	5	3	10	540
	50.0%	31.0%	38.0%	35.7%	27.3%	25.0%	39.5%
4	2	8	6	1	0	6	168
	50.0%	19.0%	12.0%	7.1%	0.0%	15.0%	12.3%
5	0	0	1	0	1	1	15
	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	9.1%	2.5%	1.1%
無回答	0	4	3	1	1	10	75
	0.0%	9.5%	6.0%	7.1%	9.1%	25.0%	5.5%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

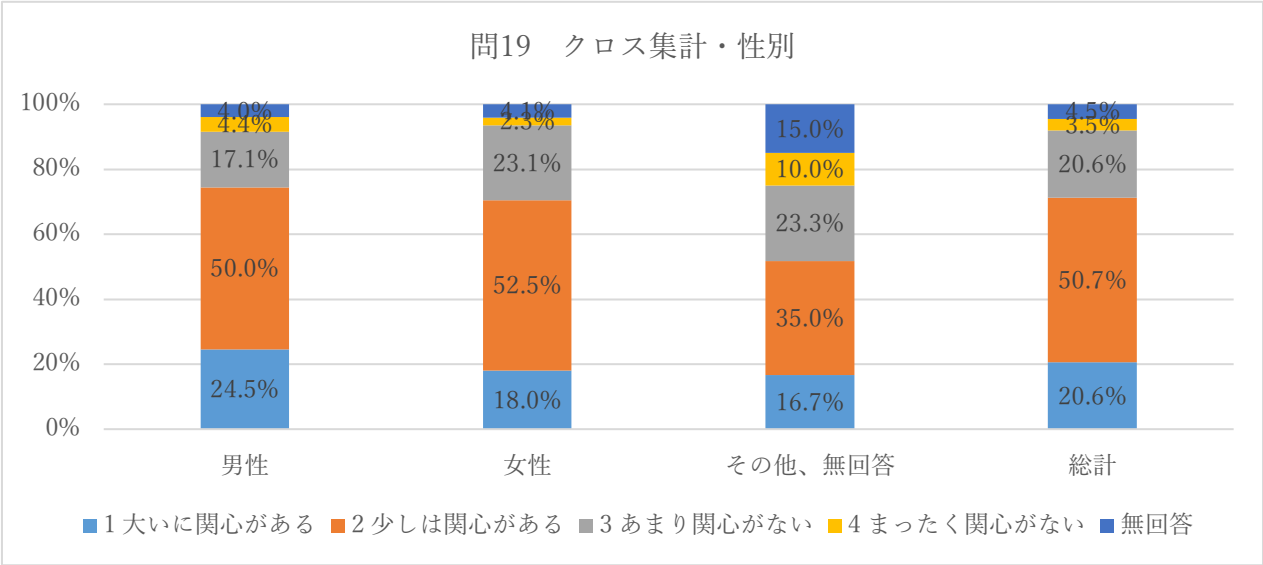
地域の問題解決に向けて、「行政ができないことは市民も協力する」と「市民・地域が積極的に提案、協力して取り組む」を合わせた協力重視の割合は、全体で 65.5%であった。地区別では網干地区が 73.8%、東部地区が 67.9%、北部地区が 69.7%と高く、特に網干地区は「市民・地域が積極的に取り組む」が 46.9%で最も高い。一方、夢前地区や飾磨地区では「行政が対策を考え、解決を図る」がそれぞれ 23.8%、21.5%と比較的高い。家島地区は「市民・地域が積極的に取り組む」と「家庭や地域が助け合う」が各 50.0%であった。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

III 市政への関わりについて

問 19 市役所がどのような仕事をしているか、どのような計画を立てているか関心をお持ちですか。
【〇はひとつ】

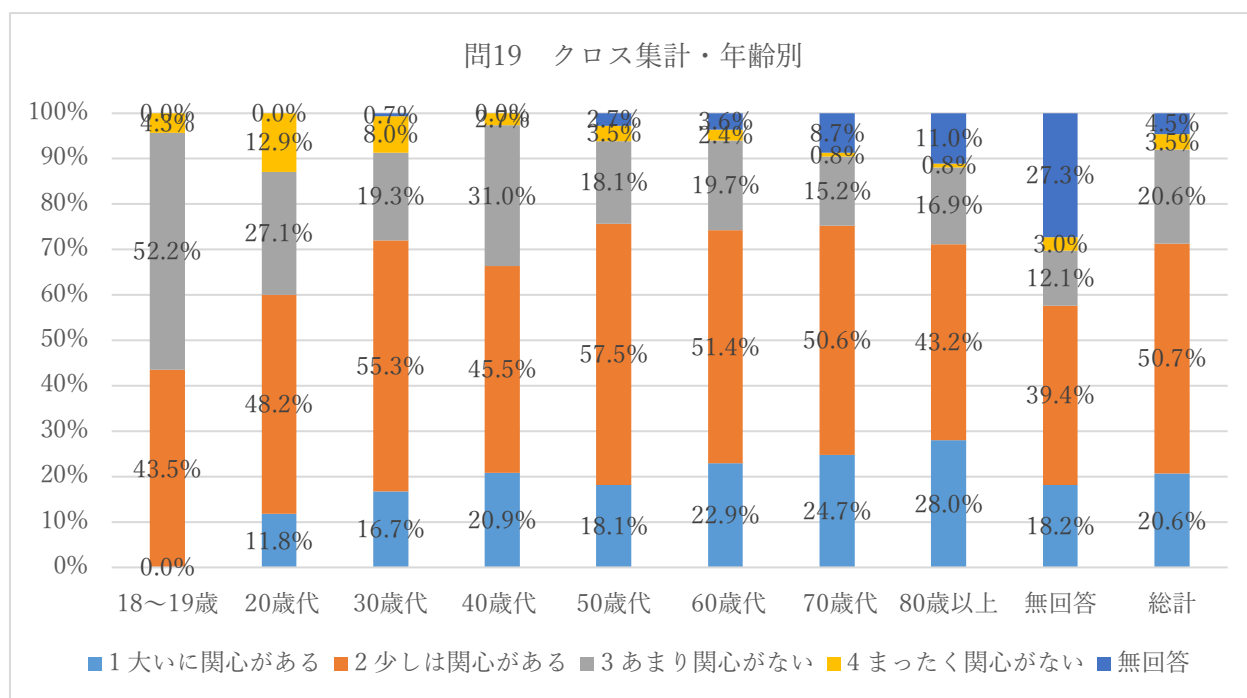
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	140	132	10	282
	24.5%	18.0%	16.7%	20.6%
2	286	386	21	693
	50.0%	52.5%	35.0%	50.7%
3	98	170	14	282
	17.1%	23.1%	23.3%	20.6%
4	25	17	6	48
	4.4%	2.3%	10.0%	3.5%
無回答	23	30	9	62
	4.0%	4.1%	15.0%	4.5%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

市役所の仕事や計画について関心がある人(「大いに関心がある」+「少しは関心がある」)は、全体で 71.3%であった。性別では、男性が 74.5%で最も高く、女性は 70.5%とやや低い。男性は「大いに関心がある」が 24.5%で、女性の 18.0%を 6.5 ポイント上回る一方、「少しは関心がある」は女性が 52.5%で、男性の 50.0%を上回った。関心がない人は男性 21.5%、女性 25.4%で、女性がやや高い。

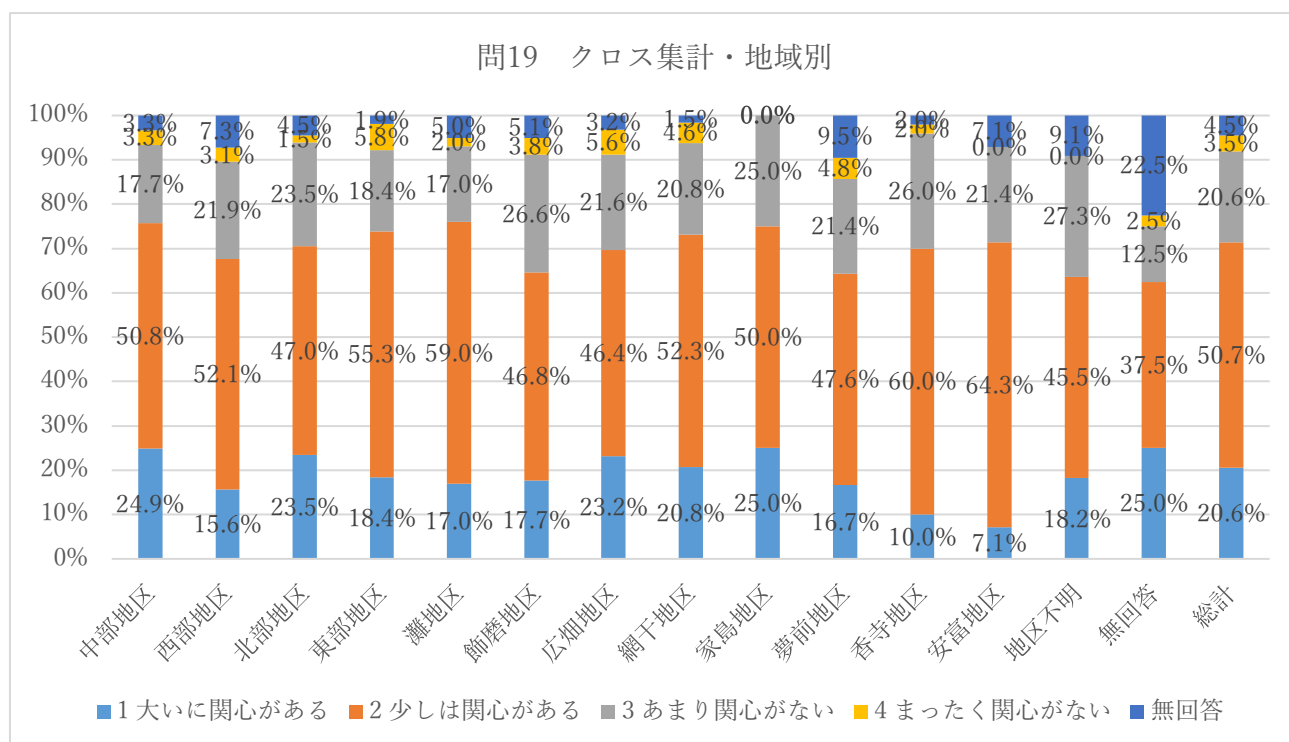
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	0	10	25	39	47	57	65	33	6	282
	0.0%	11.8%	16.7%	20.9%	18.1%	22.9%	24.7%	28.0%	18.2%	20.6%
2	10	41	83	85	149	128	133	51	13	693
	43.5%	48.2%	55.3%	45.5%	57.5%	51.4%	50.6%	43.2%	39.4%	50.7%
3	12	23	29	58	47	49	40	20	4	282
	52.2%	27.1%	19.3%	31.0%	18.1%	19.7%	15.2%	16.9%	12.1%	20.6%
4	1	11	12	5	9	6	2	1	1	48
	4.3%	12.9%	8.0%	2.7%	3.5%	2.4%	0.8%	0.8%	3.0%	3.5%
無回答	0	0	1	0	7	9	23	13	9	62
	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	2.7%	3.6%	8.7%	11.0%	27.3%	4.5%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

市役所の仕事や計画に関心がある人（「大いに興味がある」＋「少しは興味がある」）は、全体で71.3%であった。年齢別では、50歳代が75.6%、70歳代が75.3%、60歳代が74.3%と高く、80歳以上も71.2%であった。特に「大いに興味がある」は80歳以上が28.0%で最も高い。一方、18～19歳は43.5%にとどまり、「あまり興味がない」「まったく興味がない」が計56.5%を占めた。20歳代も関心がある割合は60.0%で、若年層ほど関心が低い傾向がみられる。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	90	15	31	19	17	28	29	27
	24.9%	15.6%	23.5%	18.4%	17.0%	17.7%	23.2%	20.8%
2	184	50	62	57	59	74	58	68
	50.8%	52.1%	47.0%	55.3%	59.0%	46.8%	46.4%	52.3%
3	64	21	31	19	17	42	27	27
	17.7%	21.9%	23.5%	18.4%	17.0%	26.6%	21.6%	20.8%
4	12	3	2	6	2	6	7	6
	3.3%	3.1%	1.5%	5.8%	2.0%	3.8%	5.6%	4.6%
無回答	12	7	6	2	5	8	4	2
	3.3%	7.3%	4.5%	1.9%	5.0%	5.1%	3.2%	1.5%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	1	7	5	1	2	10	282
	25.0%	16.7%	10.0%	7.1%	18.2%	25.0%	20.6%
2	2	20	30	9	5	15	693
	50.0%	47.6%	60.0%	64.3%	45.5%	37.5%	50.7%
3	1	9	13	3	3	5	282
	25.0%	21.4%	26.0%	21.4%	27.3%	12.5%	20.6%
4	0	2	1	0	0	1	48
	0.0%	4.8%	2.0%	0.0%	0.0%	2.5%	3.5%
無回答	0	4	1	1	1	9	62
	0.0%	9.5%	2.0%	7.1%	9.1%	22.5%	4.5%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

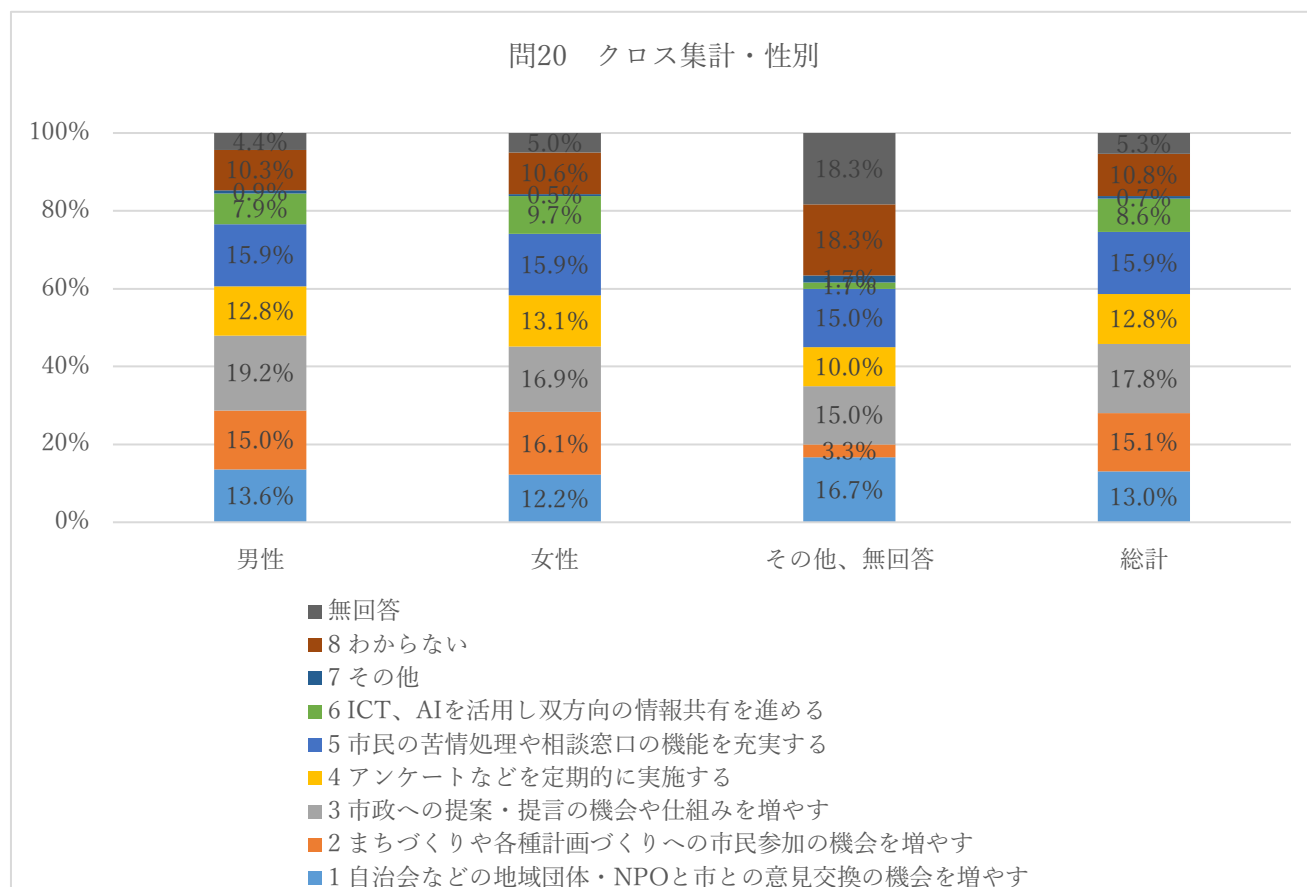
市役所の仕事や計画に関心がある人（「大いに関心がある」＋「少しは関心がある」）は、全体で 71.3% であった。地区別では灘地区が 76.0%、中部地区が 75.7%、家島地区が 75.0%と高く、特に「大いに関心がある」は家島地区 25.0%、中部地区 24.9%で高い。一方、夢前地区は 64.3%、飾磨地区は 64.5%にとどまり、「あまり関心がない」割合も比較的高い。地区によって関心の程度に差がみられている。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 20 市民の声を市政に反映していくためには、どのようなことが大切でしょうか【〇はひとつ】

全体の集計結果	回答数	割合
1 自治会などの地域団体・NPO と市との意見交換の機会を増やす	178	13.0%
2 まちづくりや各種計画づくりへの市民参加の機会を増やす	206	15.1%
3 市政への提案・提言の機会やしくみを増やす	243	17.8%
4 アンケートなどを定期的実施する	175	12.8%
5 市民の苦情処理や相談窓口の機能を充実する	217	15.9%
6 ICT、AI を活用し、双方向の情報共有を進める	117	8.6%
7 その他	10	0.7%
8 わからない	148	10.8%
無回答	73	5.3%
合計	1,367	100.0%

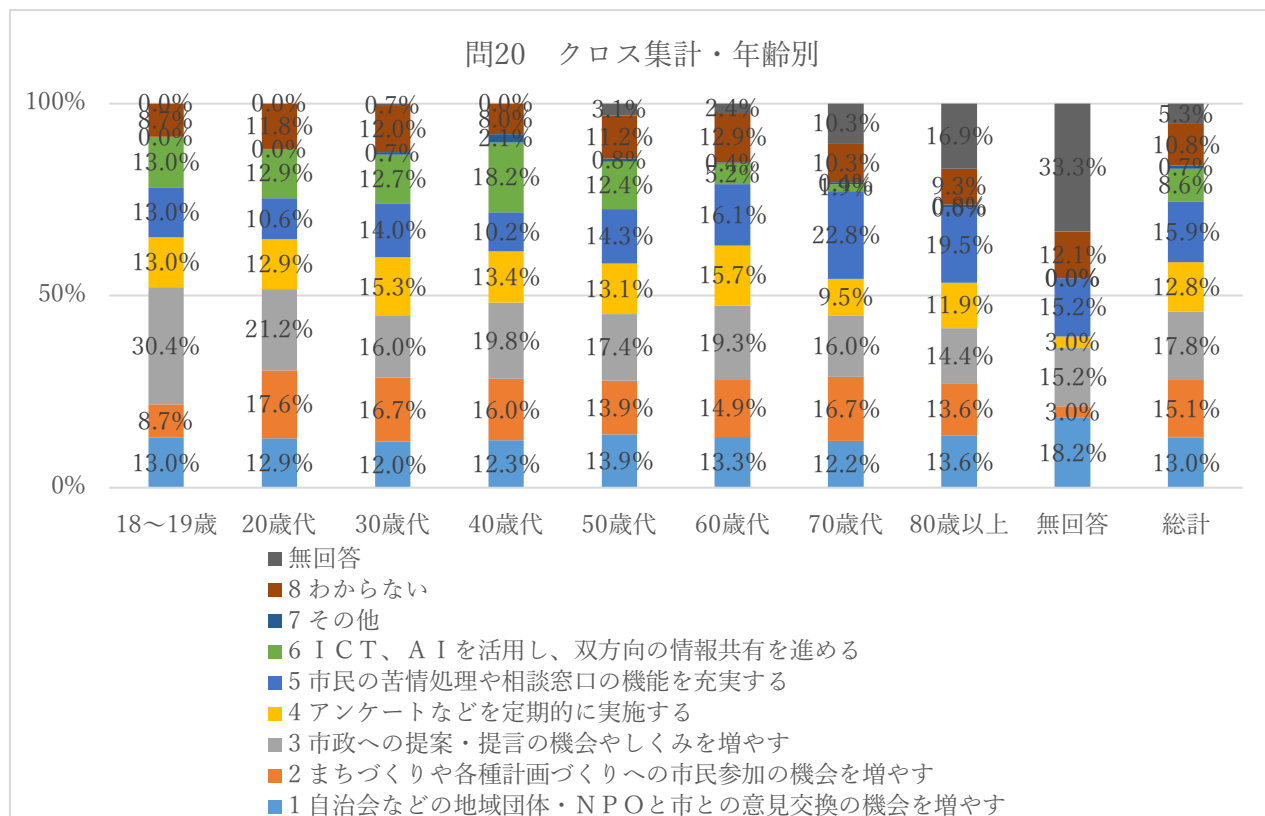
（１）クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	78	90	10	178
	13.6%	12.2%	16.7%	13.0%
2	86	118	2	206
	15.0%	16.1%	3.3%	15.1%
3	110	124	9	243
	19.2%	16.9%	15.0%	17.8%
4	73	96	6	175
	12.8%	13.1%	10.0%	12.8%
5	91	117	9	217
	15.9%	15.9%	15.0%	15.9%
6	45	71	1	117
	7.9%	9.7%	1.7%	8.6%
7	5	4	1	10
	0.9%	0.5%	1.7%	0.7%
8	59	78	11	148
	10.3%	10.6%	18.3%	10.8%
無回答	25	37	11	73
	4.4%	5.0%	18.3%	5.3%
総計	572	735	60	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

市民の声を市政に反映するために重要な取組は、全体では「市政への提案・提言の機会や仕組みを増やす」が17.8%で最も高く、次いで「市民の苦情処理や相談窓口の機能を充実する」15.9%、「まちづくりや各種計画づくりへの市民参加の機会を増やす」15.1%となった。性別では、男性は「提案・提言の機会の充実」が19.2%で、女性の16.9%を上回る。一方、女性は「市民参加の機会の増加」が16.1%、「ICT・AIを活用した情報共有」が9.7%で、男性より高かった。男女とも市民の意見を直接届ける仕組みを重視している。また、無回答や「わからない」と回答した割合も多い。

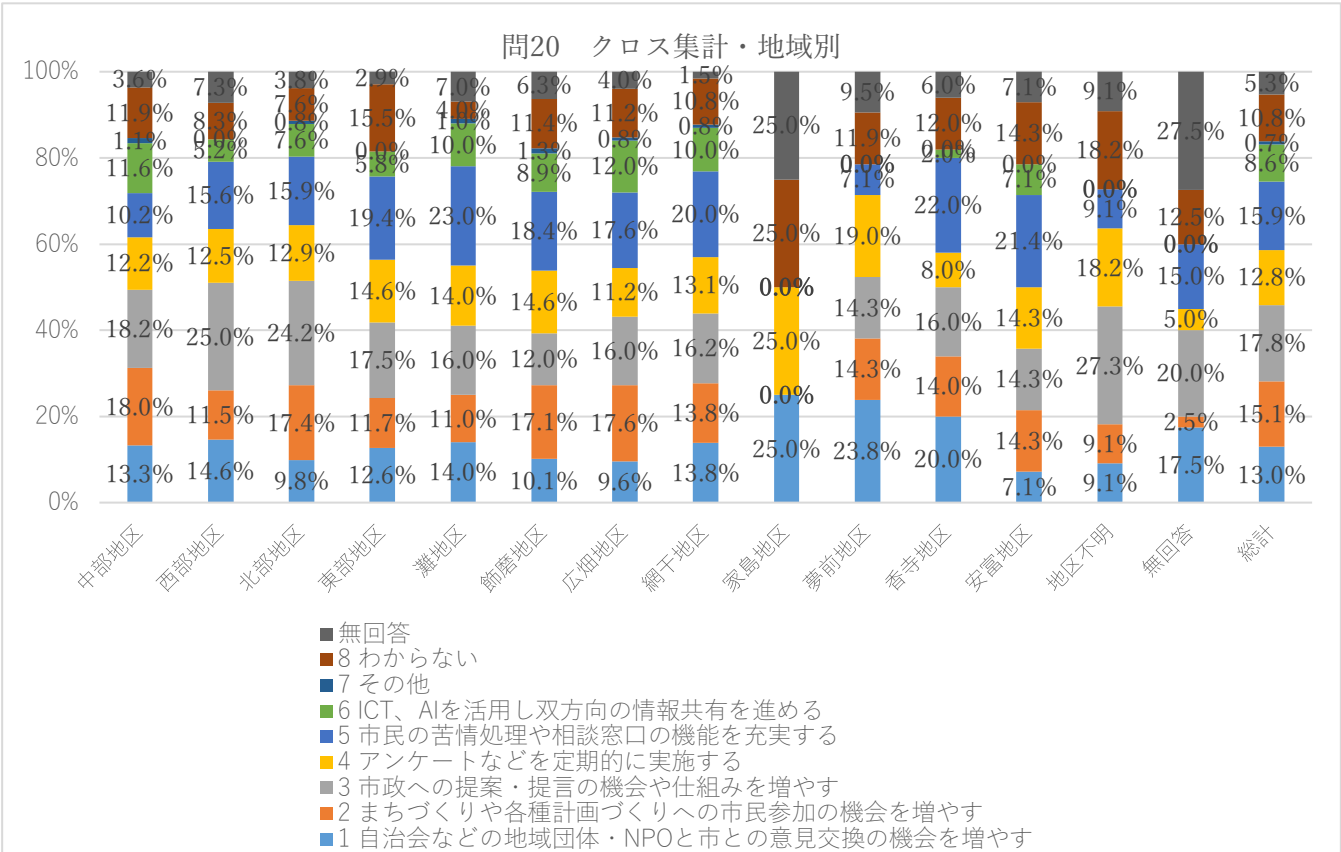
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	3	11	18	23	36	33	32	16	6	178
	13.0%	12.9%	12.0%	12.3%	13.9%	13.3%	12.2%	13.6%	18.2%	13.0%
2	2	15	25	30	36	37	44	16	1	206
	8.7%	17.6%	16.7%	16.0%	13.9%	14.9%	16.7%	13.6%	3.0%	15.1%
3	7	18	24	37	45	48	42	17	5	243
	30.4%	21.2%	16.0%	19.8%	17.4%	19.3%	16.0%	14.4%	15.2%	17.8%
4	3	11	23	25	34	39	25	14	1	175
	13.0%	12.9%	15.3%	13.4%	13.1%	15.7%	9.5%	11.9%	3.0%	12.8%
5	3	9	21	19	37	40	60	23	5	217
	13.0%	10.6%	14.0%	10.2%	14.3%	16.1%	22.8%	19.5%	15.2%	15.9%
6	3	11	19	34	32	13	5	0	0	117
	13.0%	12.9%	12.7%	18.2%	12.4%	5.2%	1.9%	0.0%	0.0%	8.6%
7	0	0	1	4	2	1	1	1	0	10
	0.0%	0.0%	0.7%	2.1%	0.8%	0.4%	0.4%	0.8%	0.0%	0.7%
8	2	10	18	15	29	32	27	11	4	148
	8.7%	11.8%	12.0%	8.0%	11.2%	12.9%	10.3%	9.3%	12.1%	10.8%
無回答	0	0	1	0	8	6	27	20	11	73
	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	3.1%	2.4%	10.3%	16.9%	33.3%	5.3%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

市民の声を市政に反映するために重要な取組は、全体では「市政への提案・提言の機会や仕組みを増やす」が17.8%で最も高く、次いで「市民の苦情処理や相談窓口の機能を充実する」15.9%、「市民参加の機会を増やす」15.1%となった。年齢別では、18～19歳は「提案・提言の機会」が30.4%、20歳代は21.2%と高い。40歳代は「ICT・AIを活用した情報共有」が18.2%で最も高い一方、60歳代以降は低下する。70歳代・80歳以上では相談窓口の充実がそれぞれ22.8%、19.5%と高く、年齢により重視する取組に違いがみられる。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	48	14	13	13	14	16	12	18
	13.3%	14.6%	9.8%	12.6%	14.0%	10.1%	9.6%	13.8%
2	65	11	23	12	11	27	22	18
	18.0%	11.5%	17.4%	11.7%	11.0%	17.1%	17.6%	13.8%
3	66	24	32	18	16	19	20	21
	18.2%	25.0%	24.2%	17.5%	16.0%	12.0%	16.0%	16.2%
4	44	12	17	15	14	23	14	17
	12.2%	12.5%	12.9%	14.6%	14.0%	14.6%	11.2%	13.1%
5	37	15	21	20	23	29	22	26
	10.2%	15.6%	15.9%	19.4%	23.0%	18.4%	17.6%	20.0%
6	42	5	10	6	10	14	15	13
	11.6%	5.2%	7.6%	5.8%	10.0%	8.9%	12.0%	10.0%
7	4	0	1	0	1	2	1	1
	1.1%	0.0%	0.8%	0.0%	1.0%	1.3%	0.8%	0.8%
8	43	8	10	16	4	18	14	14
	11.9%	8.3%	7.6%	15.5%	4.0%	11.4%	11.2%	10.8%
無回答	13	7	5	3	7	10	5	2

	3.6%	7.3%	3.8%	2.9%	7.0%	6.3%	4.0%	1.5%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	1	10	10	1	1	7	178
	25.0%	23.8%	20.0%	7.1%	9.1%	17.5%	13.0%
2	0	6	7	2	1	1	206
	0.0%	14.3%	14.0%	14.3%	9.1%	2.5%	15.1%
3	0	6	8	2	3	8	243
	0.0%	14.3%	16.0%	14.3%	27.3%	20.0%	17.8%
4	1	8	4	2	2	2	175
	25.0%	19.0%	8.0%	14.3%	18.2%	5.0%	12.8%
5	0	3	11	3	1	6	217
	0.0%	7.1%	22.0%	21.4%	9.1%	15.0%	15.9%
6	0	0	1	1	0	0	117
	0.0%	0.0%	2.0%	7.1%	0.0%	0.0%	8.6%
7	0	0	0	0	0	0	10
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
8	1	5	6	2	2	5	148
	25.0%	11.9%	12.0%	14.3%	18.2%	12.5%	10.8%
無回答	1	4	3	1	1	11	73
	25.0%	9.5%	6.0%	7.1%	9.1%	27.5%	5.3%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

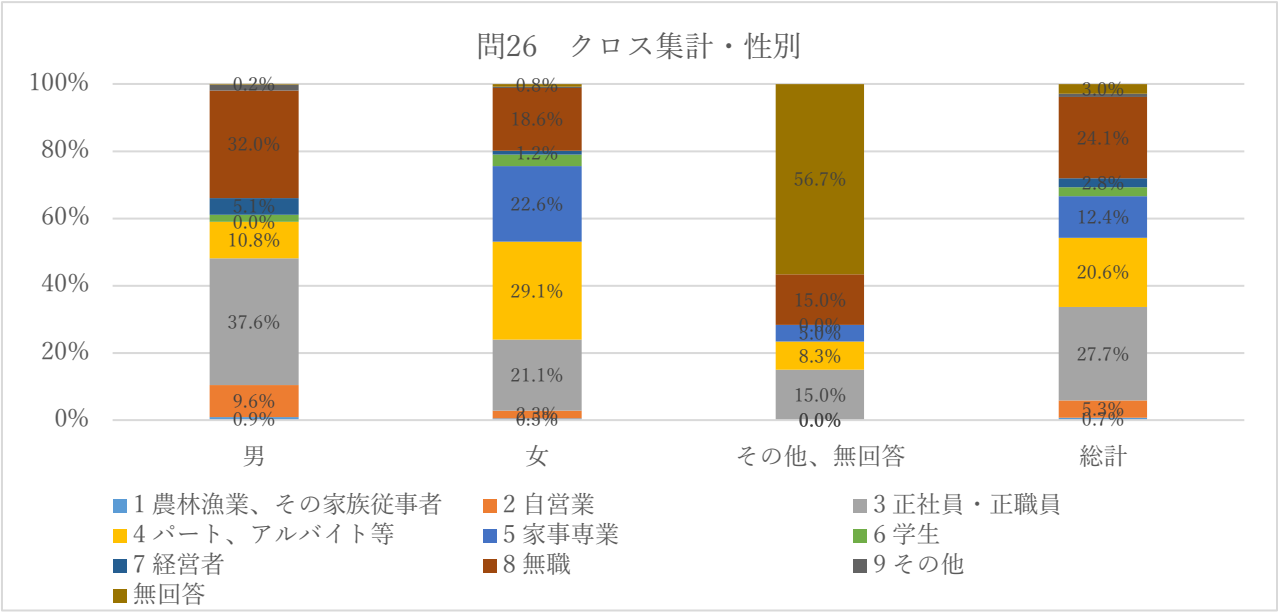
市民の声を市政に反映するために重要な取組は、全体では「市政への提案・提言の機会や仕組みを増やす」が17.8%で最も高く、次いで「市民参加の機会を増やす」15.1%、「相談窓口の機能を充実する」15.9%となった。地区別では、西部地区・北部地区・地区不明で「提案・提言の機会」が比較的高く、灘地区・安富地区・香寺地区では「相談窓口の充実」が高い。中部地区は「市民参加の機会」、夢前地区は「地域団体・NPO との意見交換」がそれぞれ最多で、地域ごとに重視する取組に違いがみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

IV 回答者自身について

問 26 主な職業についてお答えください。【〇はひとつ】

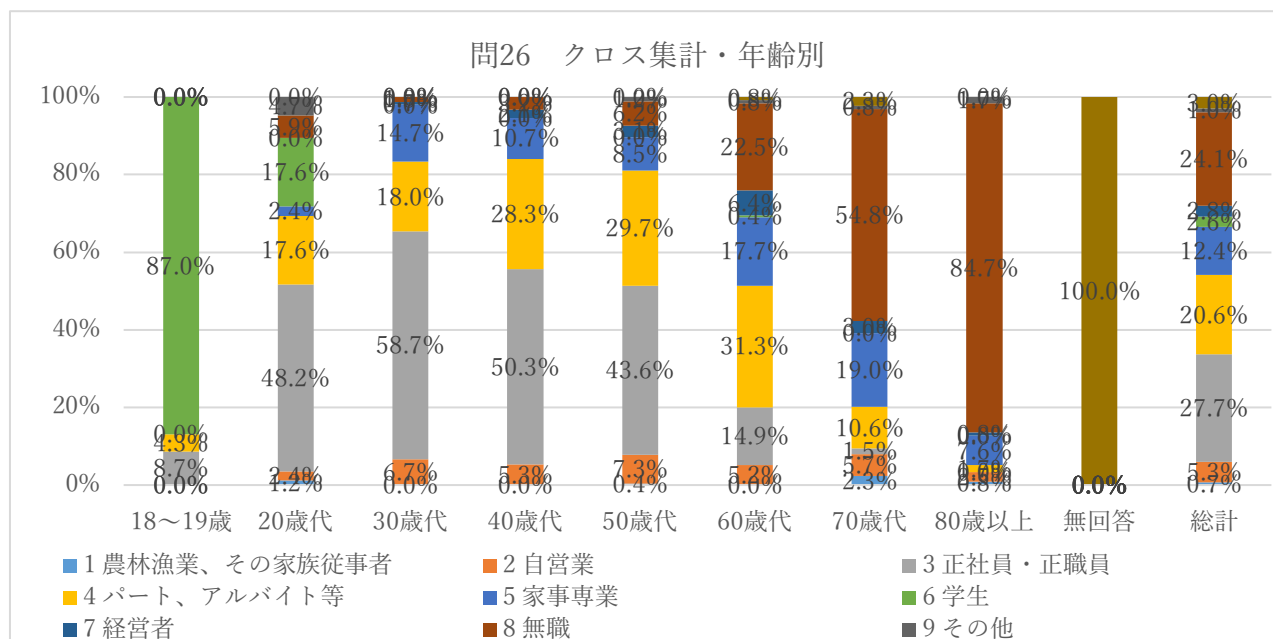
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	5 0.9%	4 0.5%	0 0.0%	9 0.7%
2	55 9.6%	17 2.3%	0 0.0%	72 5.3%
3	215 37.6%	155 21.1%	9 15.0%	379 27.7%
4	62 10.8%	214 29.1%	5 8.3%	281 20.6%
5	0 0.0%	166 22.6%	3 5.0%	169 12.4%
6	12 2.1%	24 3.3%	0 0.0%	36 2.6%
7	29 5.1%	9 1.2%	0 0.0%	38 2.8%
8	183 32.0%	137 18.6%	9 15.0%	329 24.1%
9	10 1.7%	3 0.4%	0 0.0%	13 1.0%
無回答	1 0.2%	6 0.8%	34 56.7%	41 3.0%
総計	572 100.0%	735 100.0%	60 100.0%	1367 100.0%

主な職業は、全体では「正社員・正職員」が27.7%で最も多く、次いで「無職」24.1%、「パート、アルバイト等」20.6%、「家事専業」12.4%となった。性別では、男性は「正社員・正職員」が37.6%、「無職」が32.0%と高く、自営業も9.6%を占める。一方、女性は「パート、アルバイト等」が29.1%で最も高く、「家事専業」22.6%が続き、男性を大きく上回った。女性の正社員・正職員は21.1%で、男性より16.5ポイント低い。経営者も男性5.1%、女性1.2%と差がみられ、性別による就業形態の違いが表れている。

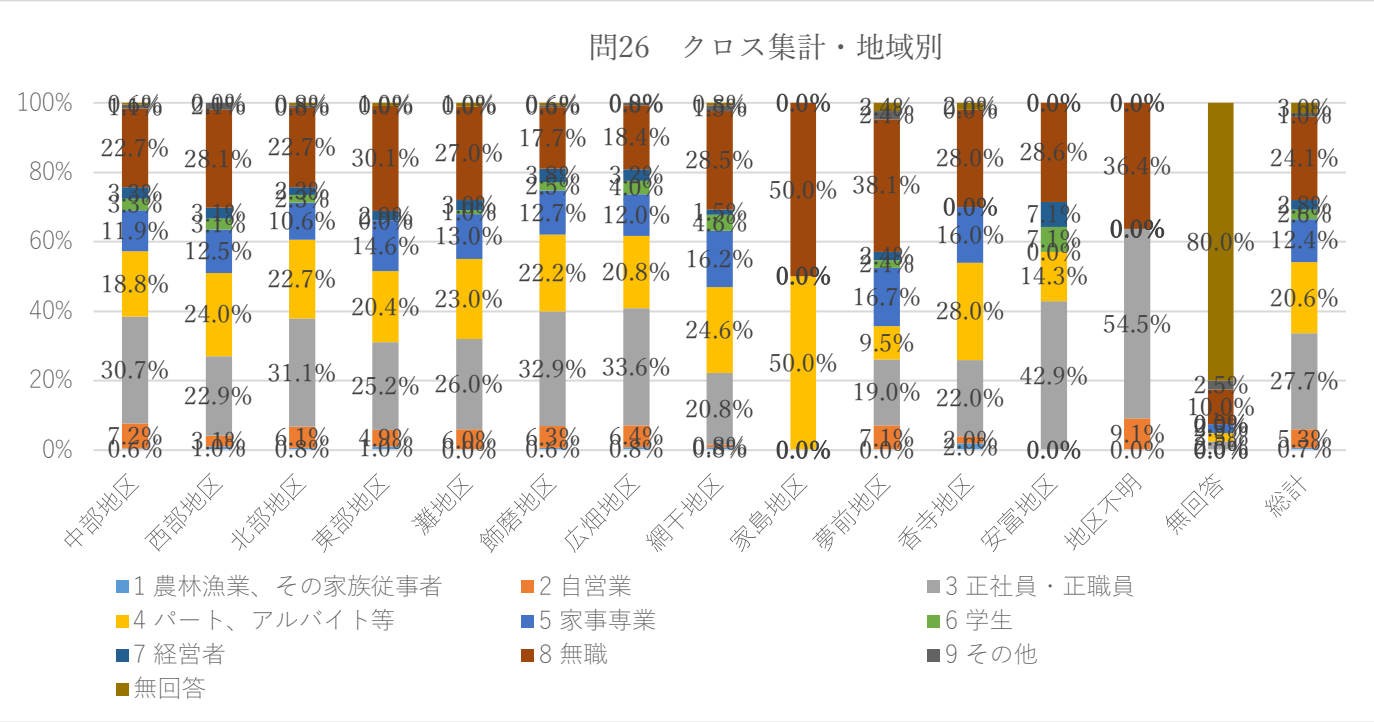
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	0	1	0	0	1	0	6	1	0	9
	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	2.3%	0.8%	0.0%	0.7%
2	0	2	10	10	19	13	15	3	0	72
	0.0%	2.4%	6.7%	5.3%	7.3%	5.2%	5.7%	2.5%	0.0%	5.3%
3	2	41	88	94	113	37	4	0	0	379
	8.7%	48.2%	58.7%	50.3%	43.6%	14.9%	1.5%	0.0%	0.0%	27.7%
4	1	15	27	53	77	78	28	2	0	281
	4.3%	17.6%	18.0%	28.3%	29.7%	31.3%	10.6%	1.7%	0.0%	20.6%
5	0	2	22	20	22	44	50	9	0	169
	0.0%	2.4%	14.7%	10.7%	8.5%	17.7%	19.0%	7.6%	0.0%	12.4%
6	20	15	0	0	0	1	0	0	0	36
	87.0%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
7	0	0	1	4	8	16	8	1	0	38
	0.0%	0.0%	0.7%	2.1%	3.1%	6.4%	3.0%	0.8%	0.0%	2.8%
8	0	5	2	6	16	56	144	100	0	329
	0.0%	5.9%	1.3%	3.2%	6.2%	22.5%	54.8%	84.7%	0.0%	24.1%
9	0	4	0	0	3	2	2	2	0	13
	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	1.2%	0.8%	0.8%	1.7%	0.0%	1.0%
無回答	0	0	0	0	0	2	6	0	33	41
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	2.3%	0.0%	100.0%	3.0%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

主な職業は、全体では「正社員・正職員」が 27.7%で最も多く、次いで「無職」24.1%、「パート、アルバイト等」20.6%であった。年齢別では、18～19 歳は「学生」が 87.0%を占め、20 歳代は「正社員・正職員」が 48.2%、30 歳代 58.7%、40 歳代 50.3%と高い。50～60 歳代では「パート、アルバイト等」が約 3 割を占め、60 歳代は「家事専業」17.7%、「無職」22.5%も比較的多い。70 歳代では「無職」が 54.8%、80 歳以上では 84.7%に達している。

(3) クロス集計・地域別



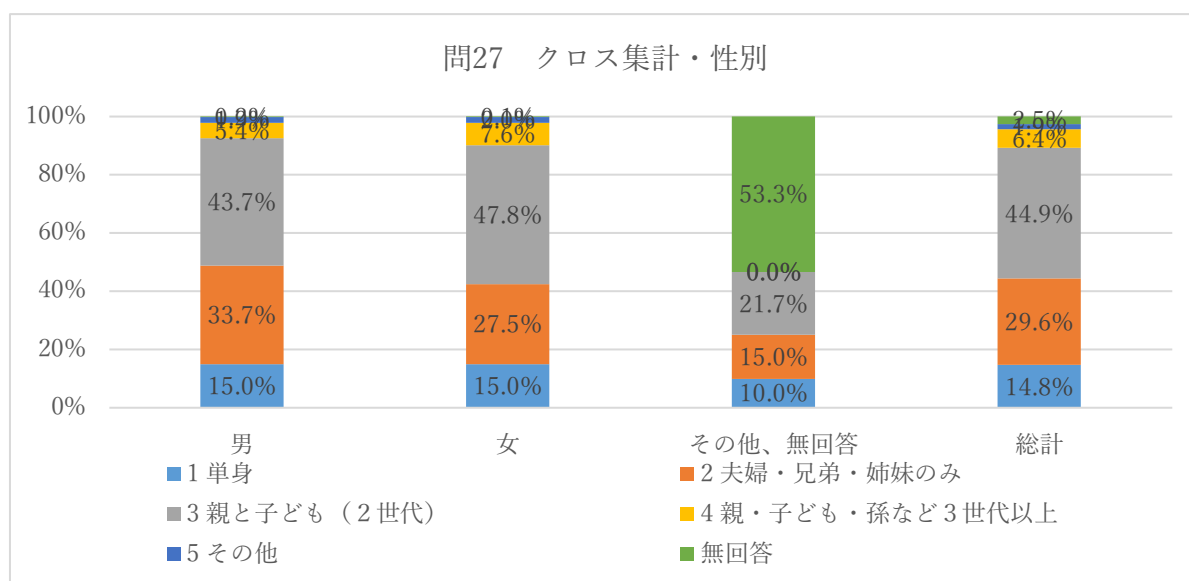
	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	2	1	1	1	0	1	1	1
	0.6%	1.0%	0.8%	1.0%	0.0%	0.6%	0.8%	0.8%
2	26	3	8	5	6	10	8	1
	7.2%	3.1%	6.1%	4.9%	6.0%	6.3%	6.4%	0.8%
3	111	22	41	26	26	52	42	27
	30.7%	22.9%	31.1%	25.2%	26.0%	32.9%	33.6%	20.8%
4	68	23	30	21	23	35	26	32
	18.8%	24.0%	22.7%	20.4%	23.0%	22.2%	20.8%	24.6%
5	43	12	14	15	13	20	15	21
	11.9%	12.5%	10.6%	14.6%	13.0%	12.7%	12.0%	16.2%
6	12	3	3	0	1	4	5	6
	3.3%	3.1%	2.3%	0.0%	1.0%	2.5%	4.0%	4.6%
7	12	3	3	3	3	6	4	2
	3.3%	3.1%	2.3%	2.9%	3.0%	3.8%	3.2%	1.5%
8	82	27	30	31	27	28	23	37
	22.7%	28.1%	22.7%	30.1%	27.0%	17.7%	18.4%	28.5%
9	4	2	1	0	0	1	1	2
	1.1%	2.1%	0.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%	1.5%
無回答	2	0	1	1	1	1	0	1
	0.6%	0.0%	0.8%	1.0%	1.0%	0.6%	0.0%	0.8%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	0	1	0	0	0	9
	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
2	0	3	1	0	1	0	72
	0.0%	7.1%	2.0%	0.0%	9.1%	0.0%	5.3%
3	0	8	11	6	6	1	379
	0.0%	19.0%	22.0%	42.9%	54.5%	2.5%	27.7%
4	2	4	14	2	0	1	281
	50.0%	9.5%	28.0%	14.3%	0.0%	2.5%	20.6%
5	0	7	8	0	0	1	169
	0.0%	16.7%	16.0%	0.0%	0.0%	2.5%	12.4%
6	0	1	0	1	0	0	36
	0.0%	2.4%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	2.6%
7	0	1	0	1	0	0	38
	0.0%	2.4%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	2.8%
8	2	16	14	4	4	4	329
	50.0%	38.1%	28.0%	28.6%	36.4%	10.0%	24.1%
9	0	1	0	0	0	1	13
	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.0%
無回答	0	1	1	0	0	32	41
	0.0%	2.4%	2.0%	0.0%	0.0%	80.0%	3.0%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

主な職業は、全体では「正社員・正職員」が27.7%で最も多く、次いで「無職」24.1%、「パート、アルバイト等」20.6%であった。地区別では、正社員・正職員は地区不明54.5%、安富地区42.9%、広畑地区33.6%、飾磨地区32.9%で高い。一方、無職は夢前地区38.1%、東部地区30.1%、西部地区28.1%などで比較的多い。パート・アルバイト等は家島地区50.0%、香寺地区28.0%、網干地区24.6%で高く、地区によって就業状況に違いがみられる。※回答者数が少ない地域は留意が必要

問27 ご家族の構成についてお答えください。【〇はひとつ】

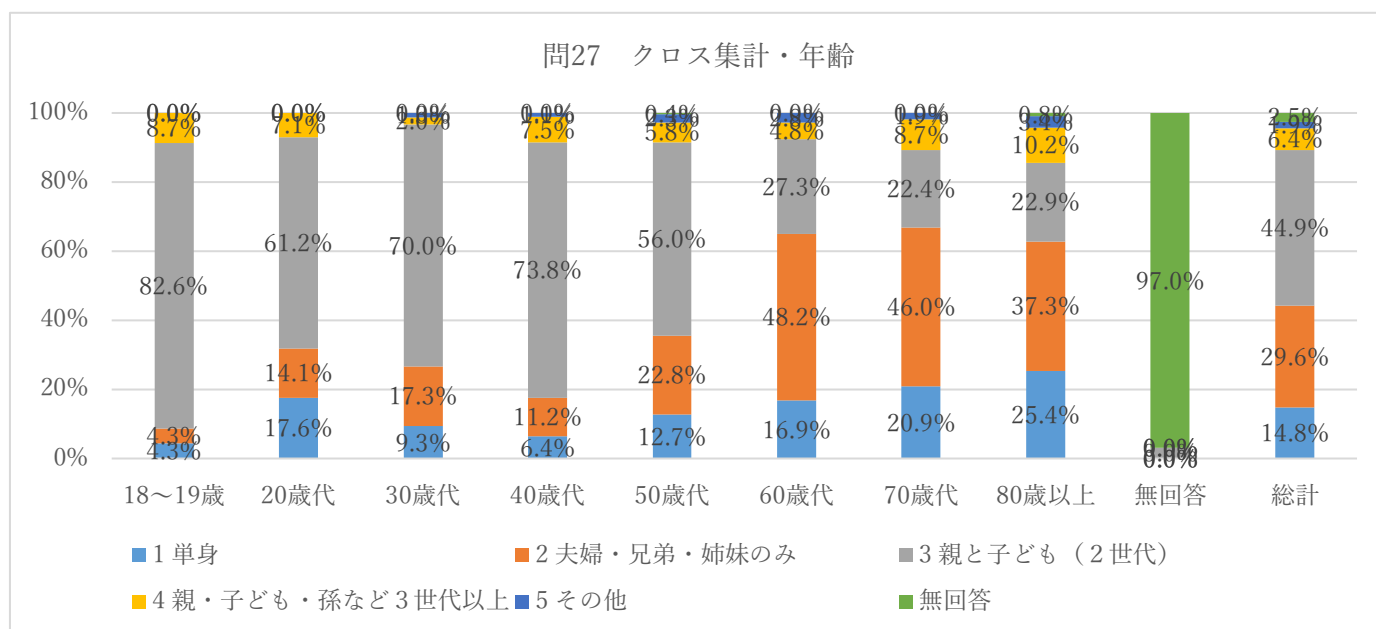
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	86	110	6	202
	15.0%	15.0%	10.0%	14.8%
2	193	202	9	404
	33.7%	27.5%	15.0%	29.6%
3	250	351	13	614
	43.7%	47.8%	21.7%	44.9%
4	31	56	0	87
	5.4%	7.6%	0.0%	6.4%
5	11	15	0	26
	1.9%	2.0%	0.0%	1.9%
無回答	1	1	32	34
	0.2%	0.1%	53.3%	2.5%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

家族構成は、全体では「親と子ども（2世代）」が44.9%で最も多く、次いで「夫婦・兄弟・姉妹のみ」29.6%、「単身」14.8%となった。性別にみると、男性は「夫婦・兄弟・姉妹のみ」が33.7%で、女性の27.5%を6.2ポイント上回る。一方、女性は「親と子ども（2世代）」が47.8%で、男性の43.7%より4.1ポイント高く、「親・子ども・孫など3世代以上」も女性7.6%、男性5.4%と女性が上回った。「単身」は男女とも15.0%で差はみられない。全体として、男女とも2世代世帯が中心である。

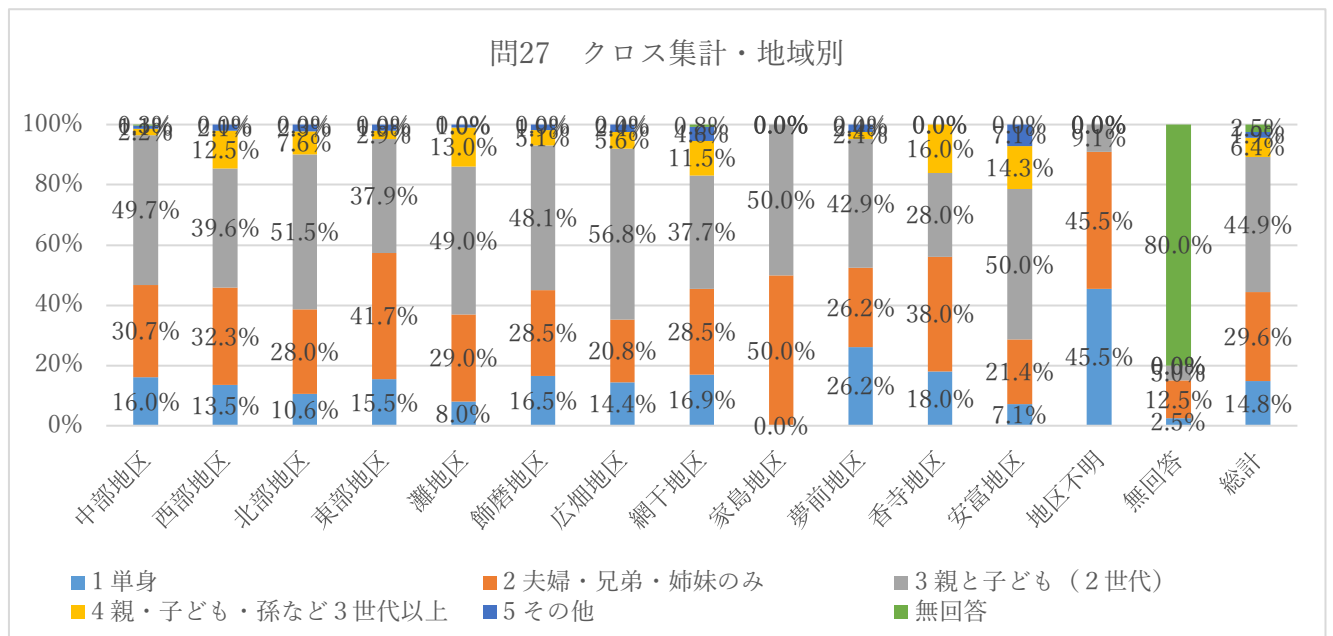
（2）クロス集計・年齢別



	18～19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答	総計
1	1	15	14	12	33	42	55	30	0	202
	4.3%	17.6%	9.3%	6.4%	12.7%	16.9%	20.9%	25.4%	0.0%	14.8%
2	1	12	26	21	59	120	121	44	0	404
	4.3%	14.1%	17.3%	11.2%	22.8%	48.2%	46.0%	37.3%	0.0%	29.6%
3	19	52	105	138	145	68	59	27	1	614
	82.6%	61.2%	70.0%	73.8%	56.0%	27.3%	22.4%	22.9%	3.0%	44.9%
4	2	6	3	14	15	12	23	12	0	87
	8.7%	7.1%	2.0%	7.5%	5.8%	4.8%	8.7%	10.2%	0.0%	6.4%
5	0	0	2	2	6	7	5	4	0	26
	0.0%	0.0%	1.3%	1.1%	2.3%	2.8%	1.9%	3.4%	0.0%	1.9%
無回答	0	0	0	0	1	0	0	1	32	34
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	97.0%	2.5%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

家族構成は、全体では「親と子ども（2 世代）」が 44.9%で最も多く、次いで「夫婦・兄弟・姉妹のみ」29.6%、「単身」14.8%となった。年齢別では、18～19 歳は「親と子ども（2 世代）」が 82.6%、30 歳代 70.0%、40 歳代 73.8%と高く、子育て世代を中心に 2 世代世帯が多い。一方、60 歳代以上では「夫婦・兄弟・姉妹のみ」が 60 歳代 48.2%、70 歳代 46.0%、80 歳以上 37.3%と高い。また、単身世帯も 70 歳代 20.9%、80 歳以上 25.4%に達しており、高齢層ほど世帯規模が縮小する傾向がみられる。3 世代以上は全体で 6.4%にとどまった。

（3）クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	58	13	14	16	8	26	18	22
	16.0%	13.5%	10.6%	15.5%	8.0%	16.5%	14.4%	16.9%
2	111	31	37	43	29	45	26	37
	30.7%	32.3%	28.0%	41.7%	29.0%	28.5%	20.8%	28.5%

3	180	38	68	39	49	76	71	49
	49.7%	39.6%	51.5%	37.9%	49.0%	48.1%	56.8%	37.7%
4	8	12	10	3	13	8	7	15
	2.2%	12.5%	7.6%	2.9%	13.0%	5.1%	5.6%	11.5%
5	4	2	3	2	1	3	3	6
	1.1%	2.1%	2.3%	1.9%	1.0%	1.9%	2.4%	4.6%
無回答	1	0	0	0	0	0	0	1
	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

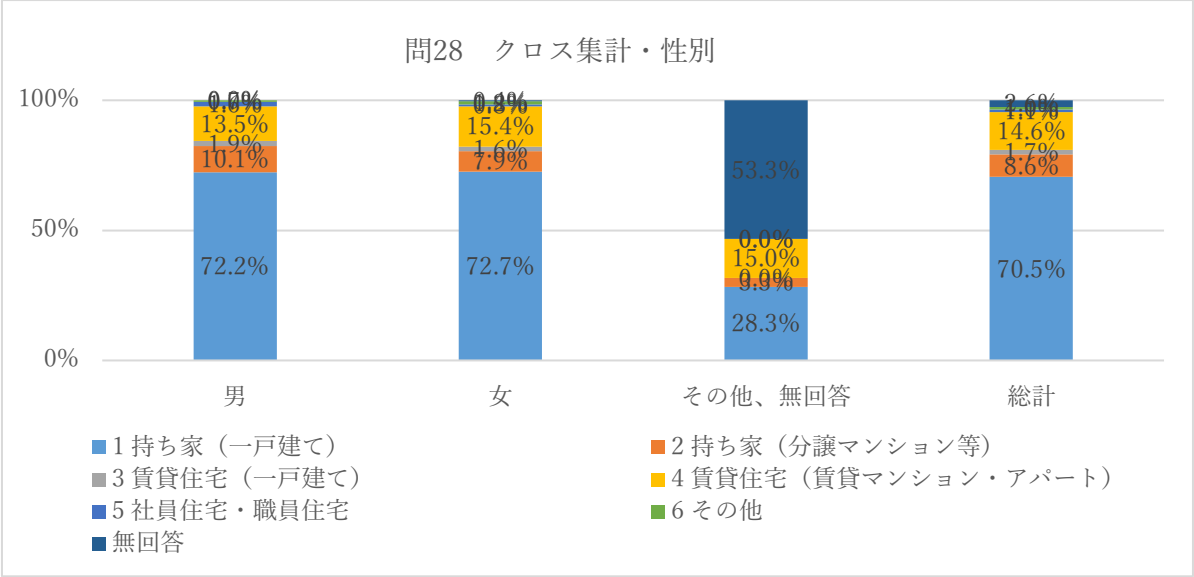
	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	11	9	1	5	1	202
	0.0%	26.2%	18.0%	7.1%	45.5%	2.5%	14.8%
2	2	11	19	3	5	5	404
	50.0%	26.2%	38.0%	21.4%	45.5%	12.5%	29.6%
3	2	18	14	7	1	2	614
	50.0%	42.9%	28.0%	50.0%	9.1%	5.0%	44.9%
4	0	1	8	2	0	0	87
	0.0%	2.4%	16.0%	14.3%	0.0%	0.0%	6.4%
5	0	1	0	1	0	0	26
	0.0%	2.4%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	1.9%
無回答	0	0	0	0	0	32	34
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	2.5%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

家族構成は、全体では「親と子ども（2世代）」が44.9%で最も多く、次いで「夫婦・兄弟・姉妹のみ」29.6%、「単身」14.8%となった。地区別では、2世代世帯は広畑地区56.8%、北部地区51.5%、安富地区50.0%で高い。一方、「夫婦・兄弟・姉妹のみ」は東部地区41.7%、香寺地区38.0%で比較的多い。単身世帯は夢前地区26.2%、網干地区16.9%、飾磨地区16.5%の順に高く、夢前地区では特に目立つ。また、3世代以上の世帯は香寺地区16.0%、灘地区13.0%、西部地区12.5%で、地区による違いがみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 28 お住まいの住宅形態について、お答えください。【〇はひとつ】

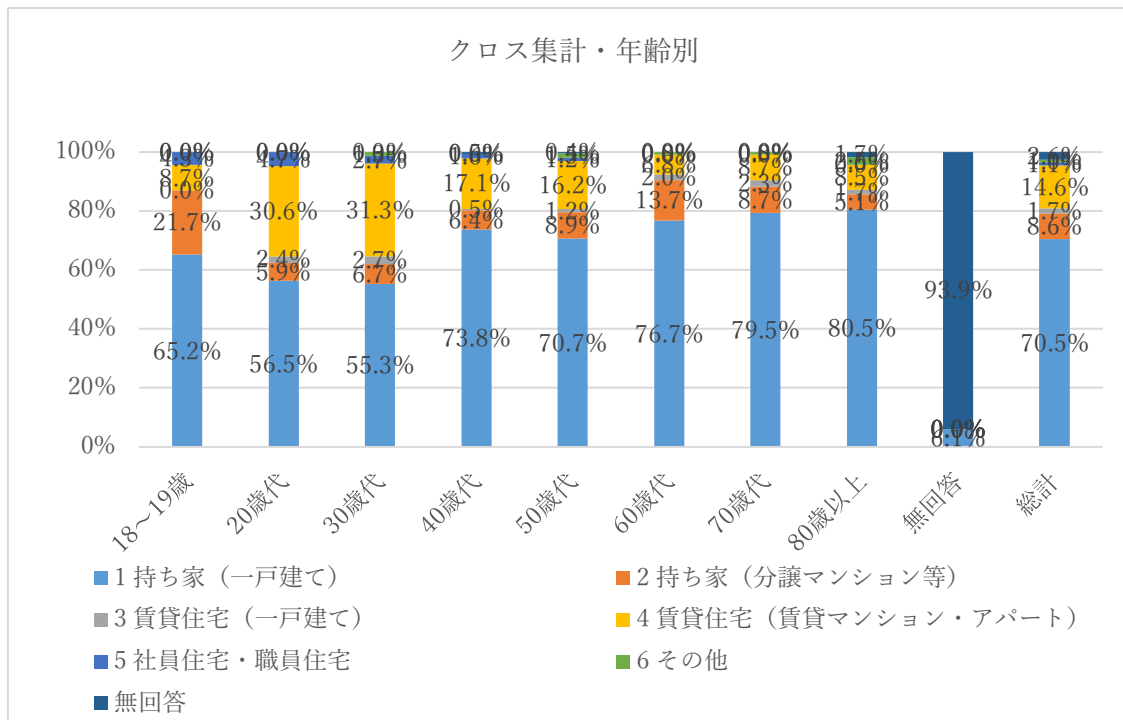
(1) クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	413	534	17	964
	72.2%	72.7%	28.3%	70.5%
2	58	58	2	118
	10.1%	7.9%	3.3%	8.6%
3	11	12	0	23
	1.9%	1.6%	0.0%	1.7%
4	77	113	9	199
	13.5%	15.4%	15.0%	14.6%
5	9	6	0	15
	1.6%	0.8%	0.0%	1.1%
6	4	9	0	13
	0.7%	1.2%	0.0%	1.0%
無回答	0	3	32	35
	0.0%	0.4%	53.3%	2.6%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

住宅形態は、全体で「持ち家（一戸建て）」が70.5%で最も多く、「持ち家（分譲マンション等）」8.6%を合わせた持ち家は79.1%を占めた。性別では、持ち家の割合は男性82.3%、女性80.6%で、男性がやや高い。一方、「賃貸住宅（賃貸マンション・アパート）」は女性15.4%、男性13.5%で、女性が1.9ポイント上回った。「賃貸住宅（一戸建て）」や「社員住宅・職員住宅」は男女とも少数であり、住宅形態に大きな男女差はみられない。

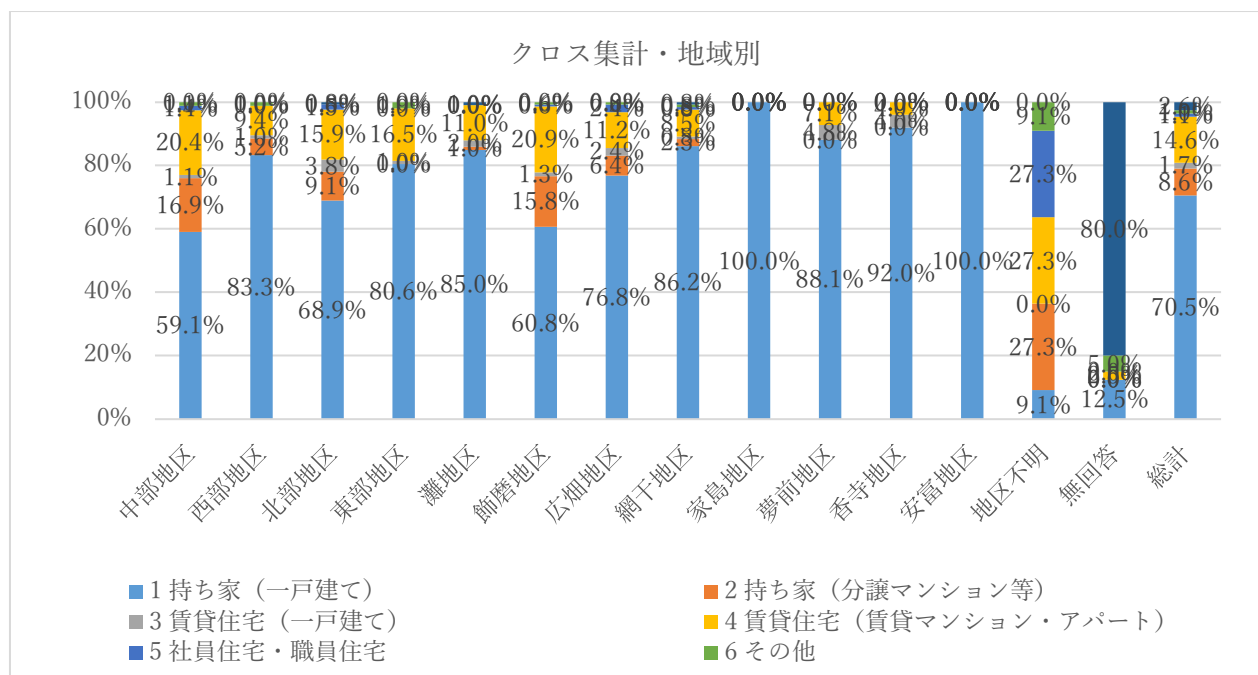
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	15	48	83	138	183	191	209	95	2	964
	65.2%	56.5%	55.3%	73.8%	70.7%	76.7%	79.5%	80.5%	6.1%	70.5%
2	5	5	10	12	23	34	23	6	0	118
	21.7%	5.9%	6.7%	6.4%	8.9%	13.7%	8.7%	5.1%	0.0%	8.6%
3	0	2	4	1	3	5	6	2	0	23
	0.0%	2.4%	2.7%	0.5%	1.2%	2.0%	2.3%	1.7%	0.0%	1.7%
4	2	26	47	32	42	17	23	10	0	199
	8.7%	30.6%	31.3%	17.1%	16.2%	6.8%	8.7%	8.5%	0.0%	14.6%
5	1	4	4	3	3	0	0	0	0	15
	4.3%	4.7%	2.7%	1.6%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
6	0	0	2	0	4	2	2	3	0	13
	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	1.5%	0.8%	0.8%	2.5%	0.0%	1.0%
無回答	0	0	0	1	1	0	0	2	31	35
	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%	0.0%	0.0%	1.7%	93.9%	2.6%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

住宅形態は、全体で「持ち家（一戸建て）」70.5%、「持ち家（分譲マンション等）」8.6%となり、持ち家は計79.1%を占めた。年齢別では、持ち家の割合は60歳代が90.4%、70歳代88.2%、80歳以上85.6%と高く、年齢が高い層ほど持ち家が多い。一方、20歳代は62.4%、30歳代は62.0%と比較的低く、「賃貸住宅（賃貸マンション・アパート）」がそれぞれ30.6%、31.3%を占めた。18～19歳は分譲マンションの割合が21.7%とやや高いが、社員住宅・職員住宅も4.3%みられる。若年・子育て世代と高齢層で住宅形態に違いがみられる。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	214	80	91	83	85	96	96	112
	59.1%	83.3%	68.9%	80.6%	85.0%	60.8%	76.8%	86.2%
2	61	5	12	0	1	25	8	3
	16.9%	5.2%	9.1%	0.0%	1.0%	15.8%	6.4%	2.3%
3	4	1	5	1	2	2	3	1
	1.1%	1.0%	3.8%	1.0%	2.0%	1.3%	2.4%	0.8%
4	74	9	21	17	11	33	14	11
	20.4%	9.4%	15.9%	16.5%	11.0%	20.9%	11.2%	8.5%
5	5	0	2	0	0	1	3	1
	1.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.6%	2.4%	0.8%
6	4	1	0	2	0	1	1	1
	1.1%	1.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.6%	0.8%	0.8%
無回答	0	0	1	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.8%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	4	37	46	14	1	5	964
	100.0%	88.1%	92.0%	100.0%	9.1%	12.5%	70.5%
2	0	0	0	0	3	0	118
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	8.6%
3	0	2	2	0	0	0	23
	0.0%	4.8%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
4	0	3	2	0	3	1	199
	0.0%	7.1%	4.0%	0.0%	27.3%	2.5%	14.6%
5	0	0	0	0	3	0	15
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	1.1%
6	0	0	0	0	1	2	13
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	5.0%	1.0%
無回答	0	0	0	0	0	32	35
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	2.6%
総計	4	42	50	14	11	40	1367

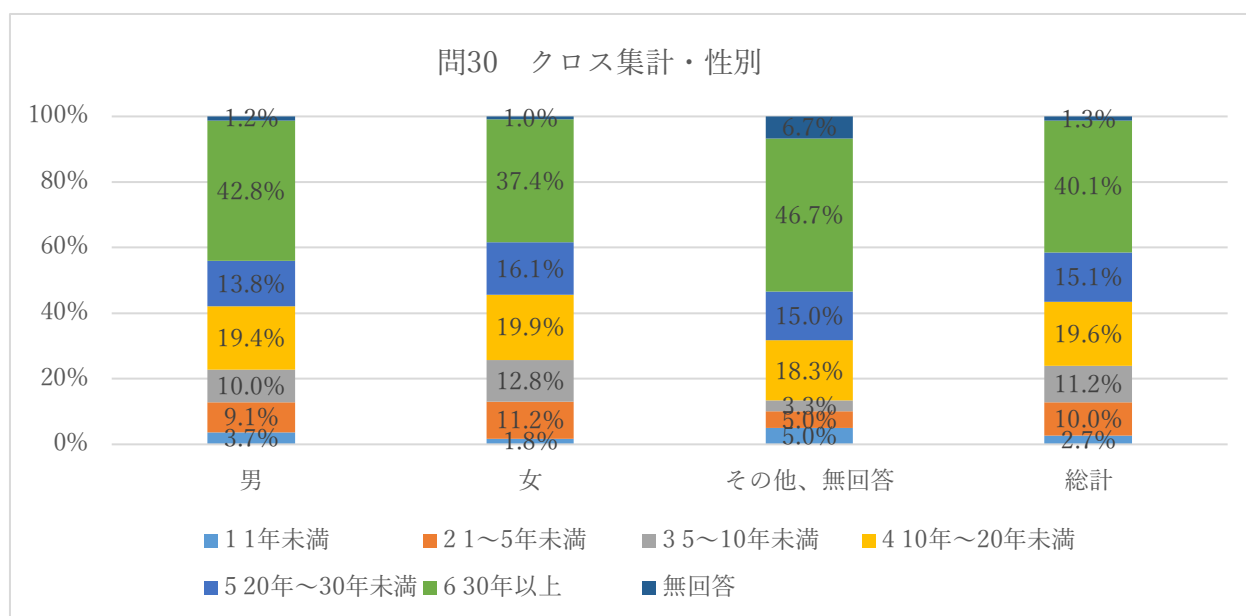
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
--	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

住宅形態は、全体で「持ち家（一戸建て）」70.5%、「持ち家（分譲マンション等）」8.6%となり、持ち家は計 79.1%を占めた。地区別では、家島地区と安富地区が 100.0%、香寺地区 92.0%、西部地区・網干地区が各 88.5%と高い。一方、中部地区は 76.0%、飾磨地区は 76.6%と比較的低く、賃貸マンション・アパートがそれぞれ 20.4%、20.9%を占める。分譲マンションは中部地区 16.9%、飾磨地区 15.8%が目立ち、地域により住宅形態の違いがみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 30 現住所には通算して何年ぐらいお住まいですか。【〇はひとつ】

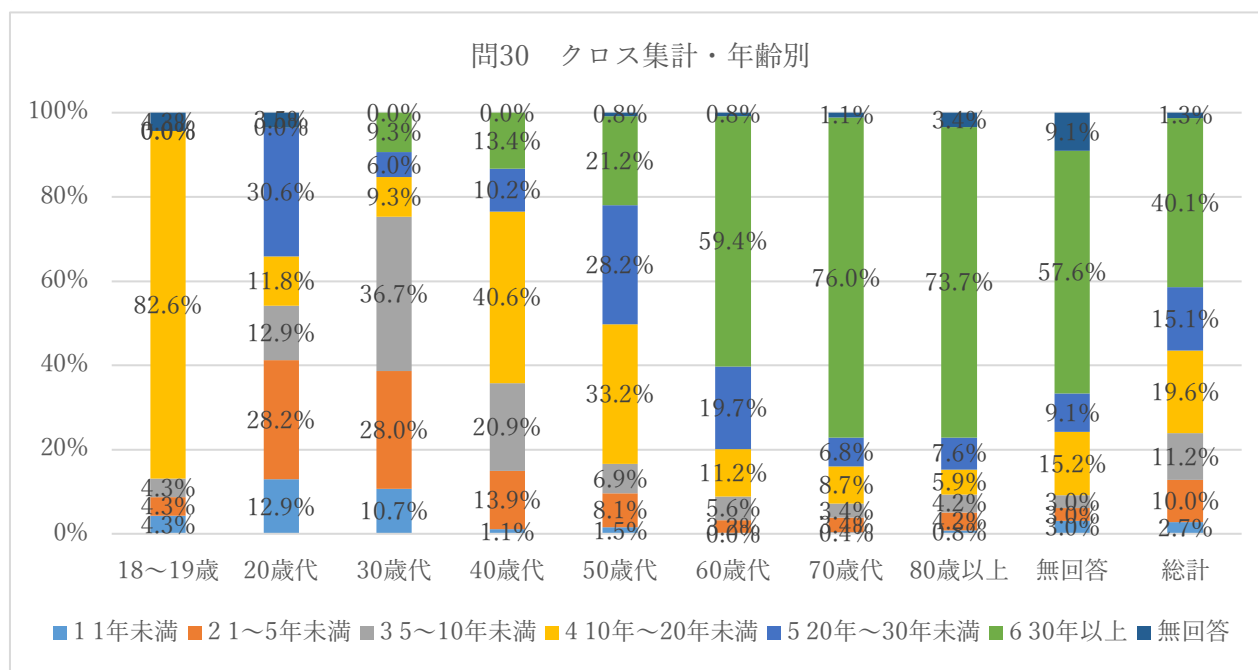
（１）クロス集計・性別



	男性	女性	その他、無回答	総計
1	21	13	3	37
	3.7%	1.8%	5.0%	2.7%
2	52	82	3	137
	9.1%	11.2%	5.0%	10.0%
3	57	94	2	153
	10.0%	12.8%	3.3%	11.2%
4	111	146	11	268
	19.4%	19.9%	18.3%	19.6%
5	79	118	9	206
	13.8%	16.1%	15.0%	15.1%
6	245	275	28	548
	42.8%	37.4%	46.7%	40.1%
無回答	7	7	4	18
	1.2%	1.0%	6.7%	1.3%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所への居住年数は、全体で「30年以上」が40.1%と最も多く、次いで「10～20年未満」19.6%、「20～30年未満」15.1%となった。性別では、30年以上居住している割合は男性42.8%、女性37.4%で、男性が5.4ポイント高い。一方、女性は「1～5年未満」11.2%、「5～10年未満」12.8%で、男性の9.1%、10.0%をそれぞれ上回っている。10年以上の居住者は男性76.0%、女性73.4%と、男女とも長期居住者が中心であるが、女性は男性に比べて居住年数がやや短い傾向がみられる。

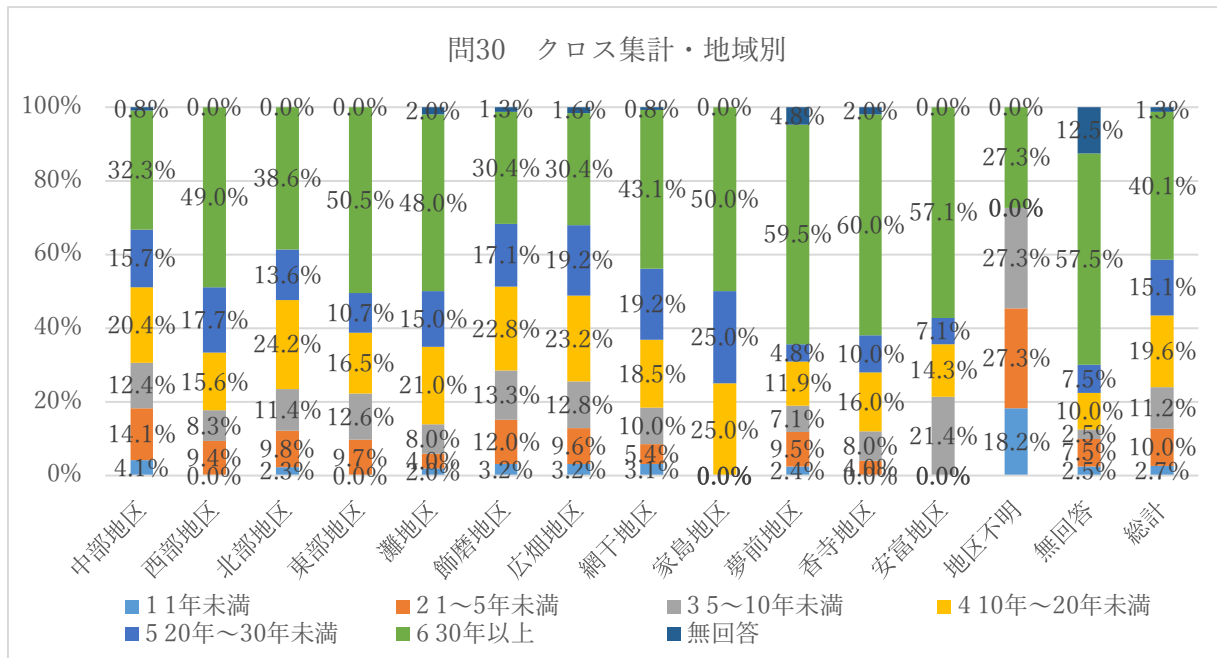
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	1	11	16	2	4	0	1	1	1	37
	4.3%	12.9%	10.7%	1.1%	1.5%	0.0%	0.4%	0.8%	3.0%	2.7%
2	1	24	42	26	21	8	9	5	1	137
	4.3%	28.2%	28.0%	13.9%	8.1%	3.2%	3.4%	4.2%	3.0%	10.0%
3	1	11	55	39	18	14	9	5	1	153
	4.3%	12.9%	36.7%	20.9%	6.9%	5.6%	3.4%	4.2%	3.0%	11.2%
4	19	10	14	76	86	28	23	7	5	268
	82.6%	11.8%	9.3%	40.6%	33.2%	11.2%	8.7%	5.9%	15.2%	19.6%
5	0	26	9	19	73	49	18	9	3	206
	0.0%	30.6%	6.0%	10.2%	28.2%	19.7%	6.8%	7.6%	9.1%	15.1%
6	0	0	14	25	55	148	200	87	19	548
	0.0%	0.0%	9.3%	13.4%	21.2%	59.4%	76.0%	73.7%	57.6%	40.1%
無回答	1	3	0	0	2	2	3	4	3	18
	4.3%	3.5%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	1.1%	3.4%	9.1%	1.3%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所への居住年数は、全体で「30 年以上」が 40.1%と最も多く、次いで「10～20 年未満」19.6%、「20～30 年未満」15.1%となった。年齢別では、60 歳代が 59.4%、70 歳代が 76.0%、80 歳以上が 73.7%と、年齢が高いほど「30 年以上」の割合が高く、長期居住の傾向が顕著である。一方、20 歳代は「1～5 年未満」28.2%、「20～30 年未満」30.6%、30 歳代は「5～10 年未満」36.7%が比較的高い。40～50 歳代では「10～20 年未満」や「20～30 年未満」が中心となっており、年齢により居住年数に明確な違いがみられる。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	15 4.1%	0 0.0%	3 2.3%	0 0.0%	2 2.0%	5 3.2%	4 3.2%	4 3.1%
2	51 14.1%	9 9.4%	13 9.8%	10 9.7%	4 4.0%	19 12.0%	12 9.6%	7 5.4%
3	45 12.4%	8 8.3%	15 11.4%	13 12.6%	8 8.0%	21 13.3%	16 12.8%	13 10.0%
4	74 20.4%	15 15.6%	32 24.2%	17 16.5%	21 21.0%	36 22.8%	29 23.2%	24 18.5%
5	57 15.7%	17 17.7%	18 13.6%	11 10.7%	15 15.0%	27 17.1%	24 19.2%	25 19.2%
6	117 32.3%	47 49.0%	51 38.6%	52 50.5%	48 48.0%	48 30.4%	38 30.4%	56 43.1%
無回答	3 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	2 1.3%	2 1.6%	1 0.8%
総計	362 100.0%	96 100.0%	132 100.0%	103 100.0%	100 100.0%	158 100.0%	125 100.0%	130 100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	1 2.5%	37 2.7%
2	0 0.0%	4 9.5%	2 4.0%	0 0.0%	3 27.3%	3 7.5%	137 10.0%
3	0 0.0%	3 7.1%	4 8.0%	3 21.4%	3 27.3%	1 2.5%	153 11.2%

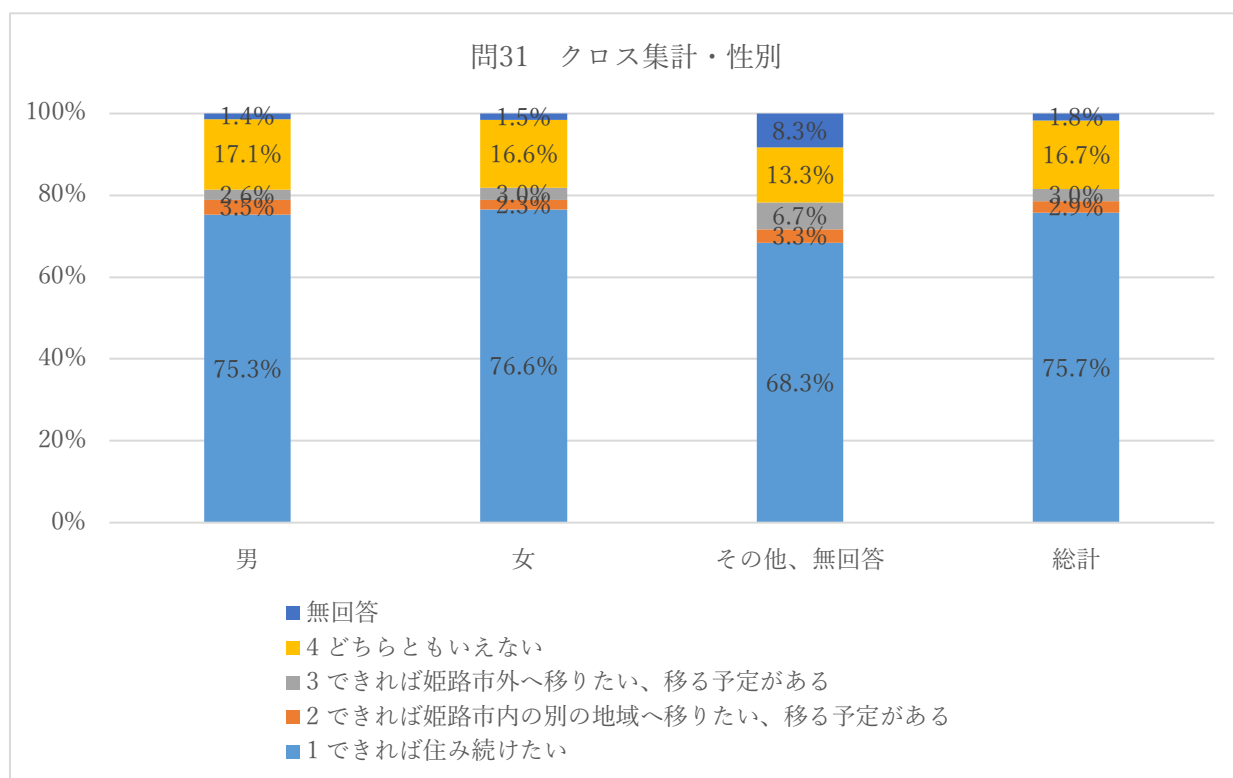
4	1	5	8	2	0	4	268
	25.0%	11.9%	16.0%	14.3%	0.0%	10.0%	19.6%
5	1	2	5	1	0	3	206
	25.0%	4.8%	10.0%	7.1%	0.0%	7.5%	15.1%
6	2	25	30	8	3	23	548
	50.0%	59.5%	60.0%	57.1%	27.3%	57.5%	40.1%
無回答	0	2	1	0	0	5	18
	0.0%	4.8%	2.0%	0.0%	0.0%	12.5%	1.3%
総計	4	42	50	14	11	40	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所への居住年数は、全体で「30 年以上」が 40.1%と最も多く、長期居住者が中心である。地区別では、30 年以上の割合は香寺地区 60.0%、夢前地区 59.5%、安富地区 57.1%、東部地区 50.5%、家島地区 50.0%と高い。一方、飾磨地区と広畑地区は各 30.4%、中部地区は 32.3%で、比較的低い。10～20 年未満は北部地区 24.2%、広畑地区 23.2%、飾磨地区 22.8%で高く、20～30 年未満は広畑・網干地区が各 19.2%であった。地区により居住年数の構成に差がみられる。

※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問 31 これからも現住所に住み続けたいとお考えですか。【〇はひとつ】

(1) クロス集計・性別

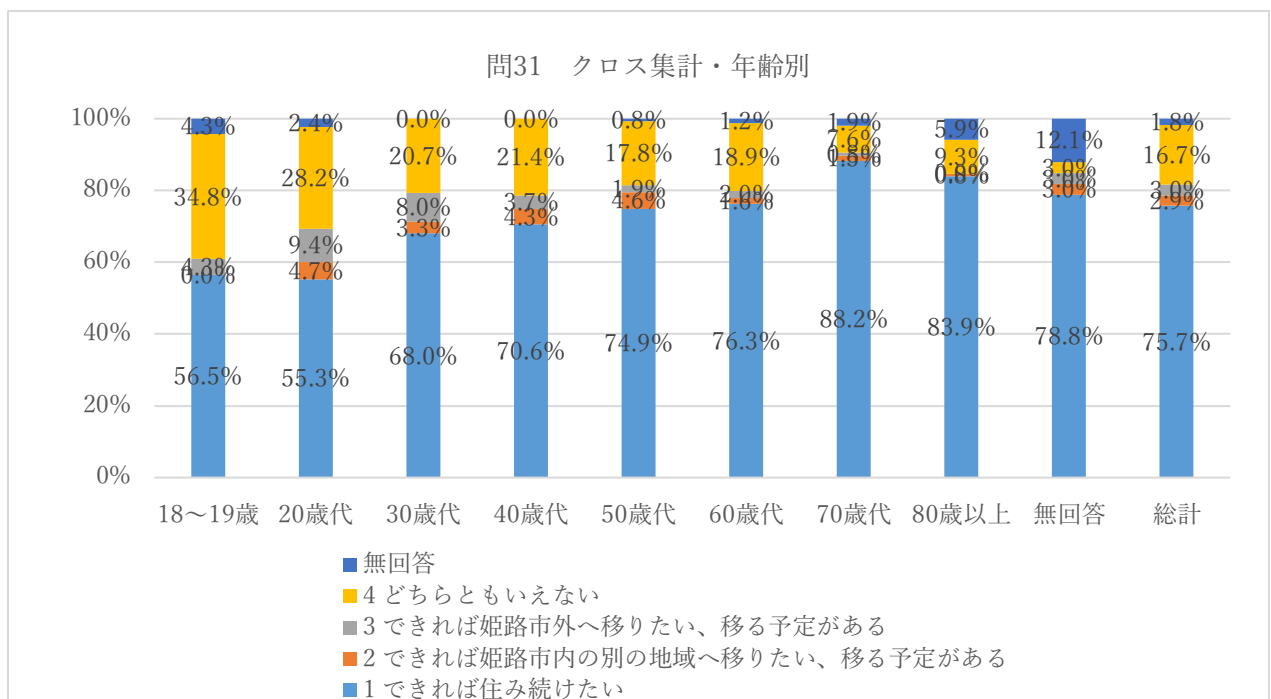


	男性	女性	その他、無回答	総計
1	431	563	41	1035
	75.3%	76.6%	68.3%	75.7%
2	20	17	2	39
	3.5%	2.3%	3.3%	2.9%
3	15	22	4	41
	2.6%	3.0%	6.7%	3.0%
4	98	122	8	228

	17.1%	16.6%	13.3%	16.7%
無回答	8	11	5	24
	1.4%	1.5%	8.3%	1.8%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所に「できれば住み続けたい」と考える人は全体の 75.7%で、定住意向が高い。性別では、女性が 76.6%で男性の 75.3%を 1.3 ポイント上回った。一方、「姫路市内の別の地域へ移りたい、移る予定がある」は男性 3.5%、女性 2.3%、「姫路市外へ移りたい、移る予定がある」は男性 2.6%、女性 3.0%であった。転居意向を合わせると男性 6.1%、女性 5.3%で、男性がやや高い。「どちらともいえない」は男性 17.1%、女性 16.6%と大きな差はみられず、男女とも現住所への居住継続を望む傾向が強い。その他・無回答は定住意向が 68.3%とやや低い傾向となっている。

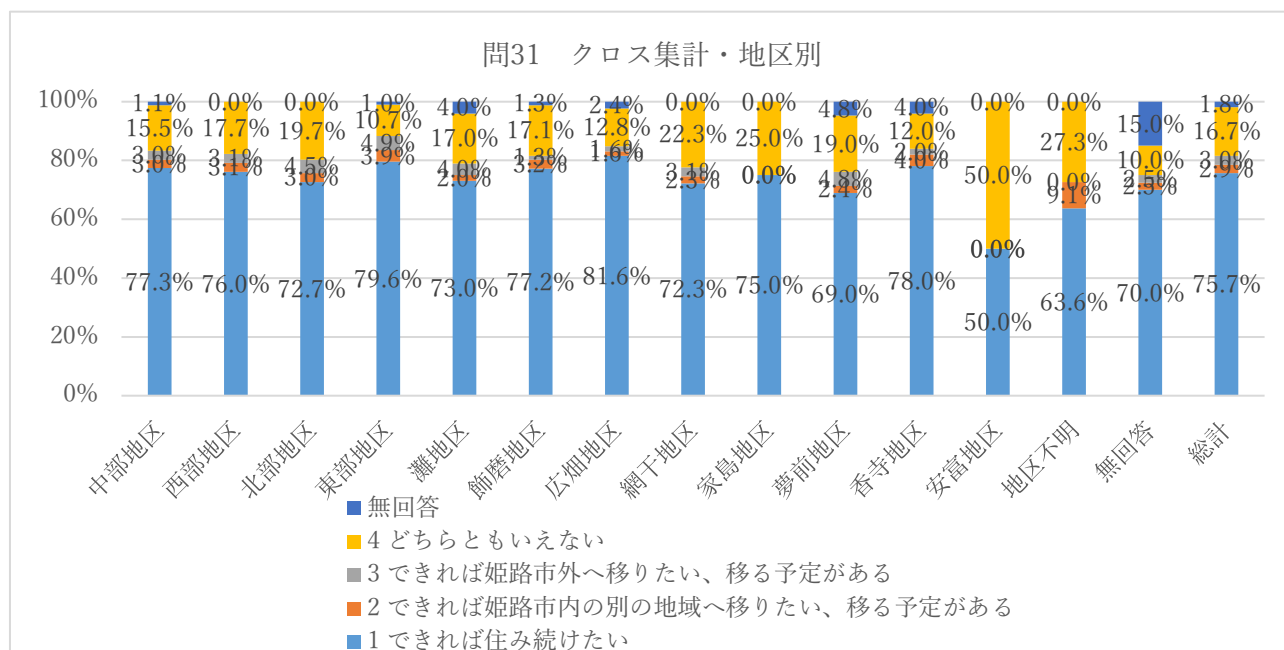
(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	13	47	102	132	194	190	232	99	26	1,035
	56.5%	55.3%	68.0%	70.6%	74.9%	76.3%	88.2%	83.9%	78.8%	75.7%
2	0	4	5	8	12	4	4	1	1	39
	0.0%	4.7%	3.3%	4.3%	4.6%	1.6%	1.5%	0.8%	3.0%	2.9%
3	1	8	12	7	5	5	2	0	1	41
	4.3%	9.4%	8.0%	3.7%	1.9%	2.0%	0.8%	0.0%	3.0%	3.0%
4	8	24	31	40	46	47	20	11	1	228
	34.8%	28.2%	20.7%	21.4%	17.8%	18.9%	7.6%	9.3%	3.0%	16.7%
無回答	1	2	0	0	2	3	5	7	4	24
	4.3%	2.4%	0.0%	0.0%	0.8%	1.2%	1.9%	5.9%	12.1%	1.8%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1,367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所に「できれば住み続けたい」と考える人は全体で 75.7%であった。年齢別では、70 歳代が 88.2%で最も高く、80 歳以上 83.9%、60 歳代 76.3%と、年齢が高いほど定住意向が強い。一方、18～19 歳は 56.5%、20 歳代は 55.3%にとどまり、「どちらともいえない」がそれぞれ 34.8%、28.2%を占めた。また、市外への転居意向は 20 歳代 9.4%、30 歳代 8.0%で比較的高く、若年層ほど転居の可能性や将来の居住地について判断を保留する傾向がみられる。

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	280 77.3%	73 76.0%	96 72.7%	82 79.6%	73 73.0%	122 77.2%	102 81.6%	94 72.3%
2	11 3.0%	3 3.1%	4 3.0%	4 3.9%	2 2.0%	5 3.2%	2 1.6%	3 2.3%
3	11 3.0%	3 3.1%	6 4.5%	5 4.9%	4 4.0%	2 1.3%	2 1.6%	4 3.1%
4	56 15.5%	17 17.7%	26 19.7%	11 10.7%	17 17.0%	27 17.1%	16 12.8%	29 22.3%
無回答	4 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	4 4.0%	2 1.3%	3 2.4%	0 0.0%
総計	362 100.0%	96 100.0%	132 100.0%	103 100.0%	100 100.0%	158 100.0%	125 100.0%	130 100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	3 75.0%	29 69.0%	39 78.0%	7 50.0%	7 63.6%	28 70.0%	1035 75.7%
2	0 0.0%	1 2.4%	2 4.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 2.5%	39 2.9%
3	0 0.0%	2 4.8%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.5%	41 3.0%
4	1 25.0%	8 19.0%	6 12.0%	7 50.0%	3 27.3%	4 10.0%	228 16.7%
無回答	0 0.0%	2 4.8%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 15.0%	24 1.8%

総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

現住所に「できれば住み続けたい」と考える人は全体で75.7%と、定住意向が高い。地区別では広畑地区が81.6%で最も高く、東部地区79.6%、香寺地区78.0%、中部地区77.3%、飾磨地区77.2%が続く。一方、安富地区は50.0%で最も低く、「どちらともいえない」も50.0%を占めた。夢前地区も定住意向は69.0%にとどまり、判断保留が19.0%と比較的高い。市外への転居意向は東部地区4.9%、夢前地区4.8%、北部地区4.5%などでやや高く、地区によって居住継続への意識に差がみられる。

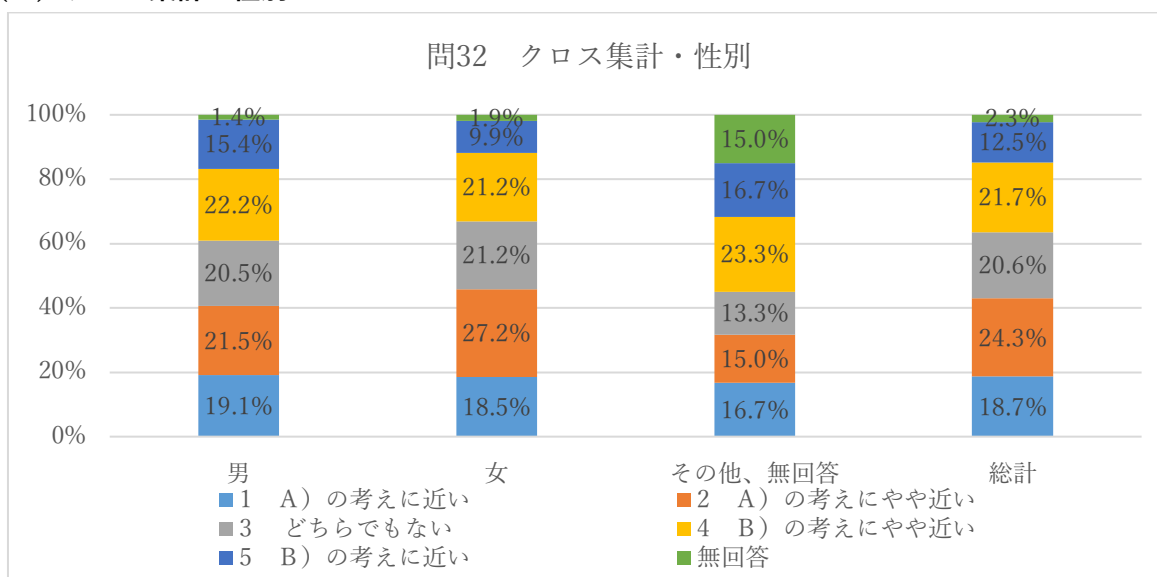
※回答者数が少ない地区は、単純比較に留意が必要

問32 次のA)とB)のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。【〇はひとつ】

A) 多くの人とコミュニケーションをとる機会を持ちたい

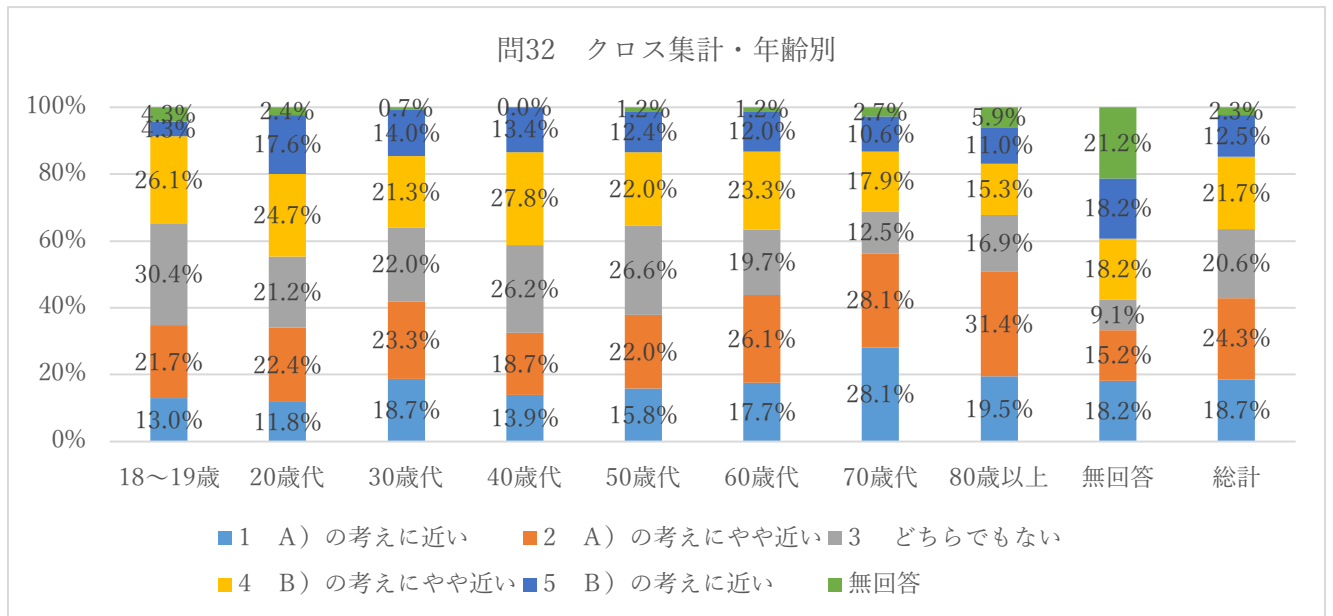
B) なるべく人とのコミュニケーションをとらずに静かにくらしたい

(1) クロス集計・性別



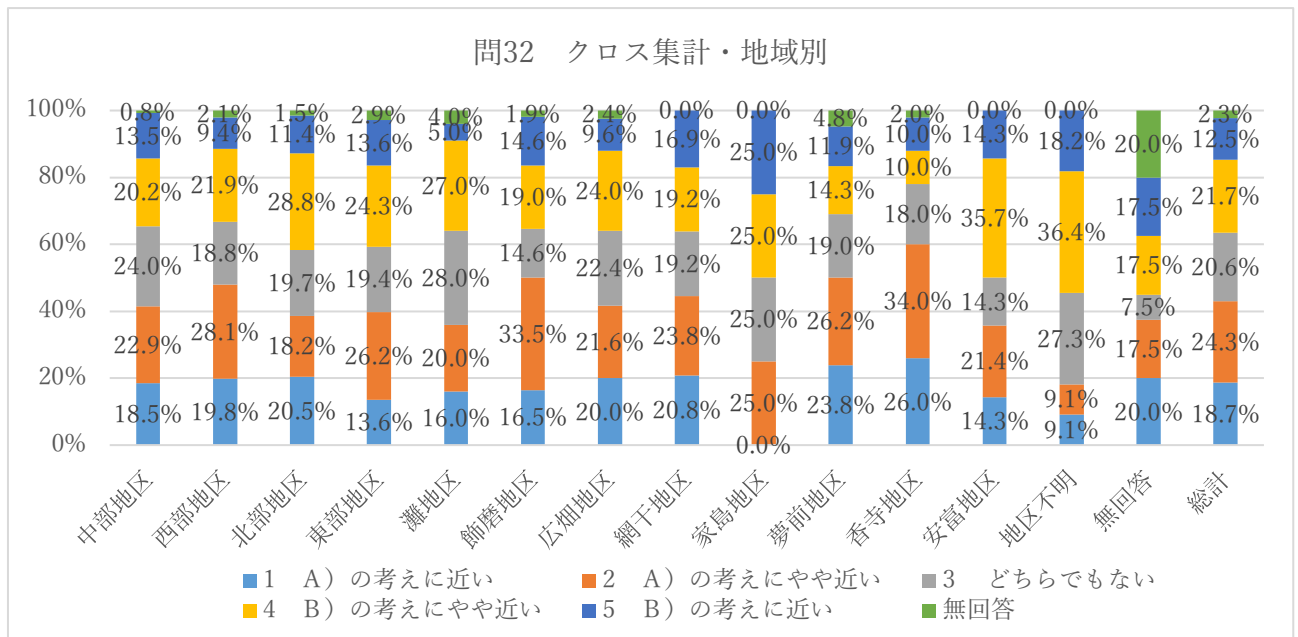
	男性	女性	その他、無回答	総計
1	109	136	10	255
	19.1%	18.5%	16.7%	18.7%
2	123	200	9	332
	21.5%	27.2%	15.0%	24.3%
3	117	156	8	281
	20.5%	21.2%	13.3%	20.6%
4	127	156	14	297
	22.2%	21.2%	23.3%	21.7%
5	88	73	10	171
	15.4%	9.9%	16.7%	12.5%
無回答	8	14	9	31
	1.4%	1.9%	15.0%	2.3%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	3	10	28	26	41	44	74	23	6	255
	13.0%	11.8%	18.7%	13.9%	15.8%	17.7%	28.1%	19.5%	18.2%	18.7%
2	5	19	35	35	57	65	74	37	5	332
	21.7%	22.4%	23.3%	18.7%	22.0%	26.1%	28.1%	31.4%	15.2%	24.3%
3	7	18	33	49	69	49	33	20	3	281
	30.4%	21.2%	22.0%	26.2%	26.6%	19.7%	12.5%	16.9%	9.1%	20.6%
4	6	21	32	52	57	58	47	18	6	297
	26.1%	24.7%	21.3%	27.8%	22.0%	23.3%	17.9%	15.3%	18.2%	21.7%
5	1	15	21	25	32	30	28	13	6	171
	4.3%	17.6%	14.0%	13.4%	12.4%	12.0%	10.6%	11.0%	18.2%	12.5%
無回答	1	2	1	0	3	3	7	7	7	31
	4.3%	2.4%	0.7%	0.0%	1.2%	1.2%	2.7%	5.9%	21.2%	2.3%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) クロス集計・地域別



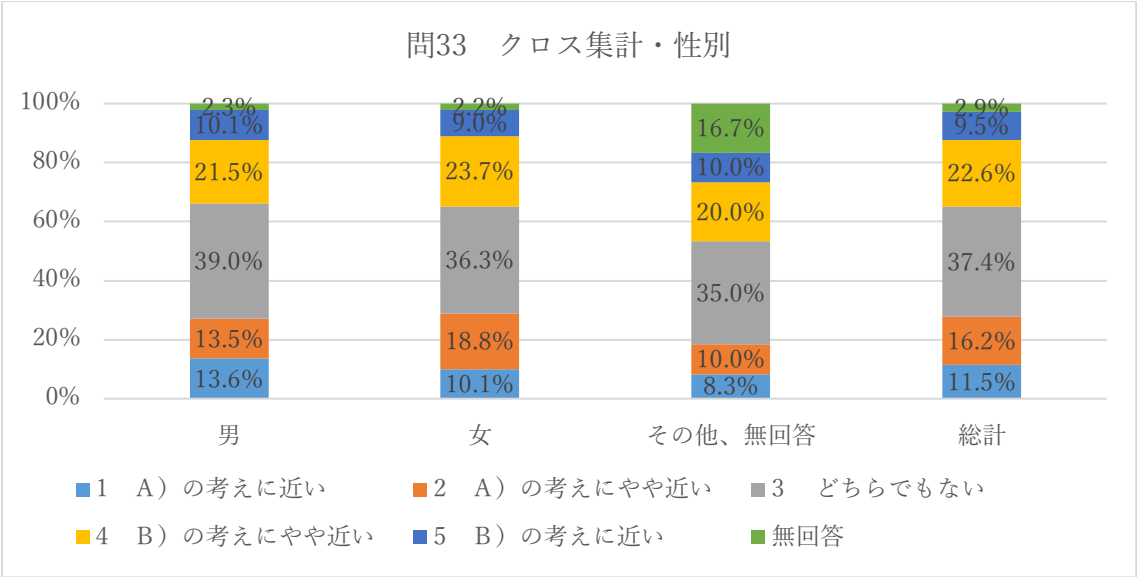
	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	67	19	27	14	16	26	25	27
	18.5%	19.8%	20.5%	13.6%	16.0%	16.5%	20.0%	20.8%
2	83	27	24	27	20	53	27	31
	22.9%	28.1%	18.2%	26.2%	20.0%	33.5%	21.6%	23.8%
3	87	18	26	20	28	23	28	25
	24.0%	18.8%	19.7%	19.4%	28.0%	14.6%	22.4%	19.2%
4	73	21	38	25	27	30	30	25
	20.2%	21.9%	28.8%	24.3%	27.0%	19.0%	24.0%	19.2%
5	49	9	15	14	5	23	12	22
	13.5%	9.4%	11.4%	13.6%	5.0%	14.6%	9.6%	16.9%
無回答	3	2	2	3	4	3	3	0
	0.8%	2.1%	1.5%	2.9%	4.0%	1.9%	2.4%	0.0%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	10	13	2	1	8	255
	0.0%	23.8%	26.0%	14.3%	9.1%	20.0%	18.7%
2	1	11	17	3	1	7	332
	25.0%	26.2%	34.0%	21.4%	9.1%	17.5%	24.3%
3	1	8	9	2	3	3	281
	25.0%	19.0%	18.0%	14.3%	27.3%	7.5%	20.6%
4	1	6	5	5	4	7	297
	25.0%	14.3%	10.0%	35.7%	36.4%	17.5%	21.7%
5	1	5	5	2	2	7	171
	25.0%	11.9%	10.0%	14.3%	18.2%	17.5%	12.5%
無回答	0	2	1	0	0	8	31
	0.0%	4.8%	2.0%	0.0%	0.0%	20.0%	2.3%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 33 次の A) と B) のうち、あなたの考えに近いものを教えてください。【〇はひとつ】

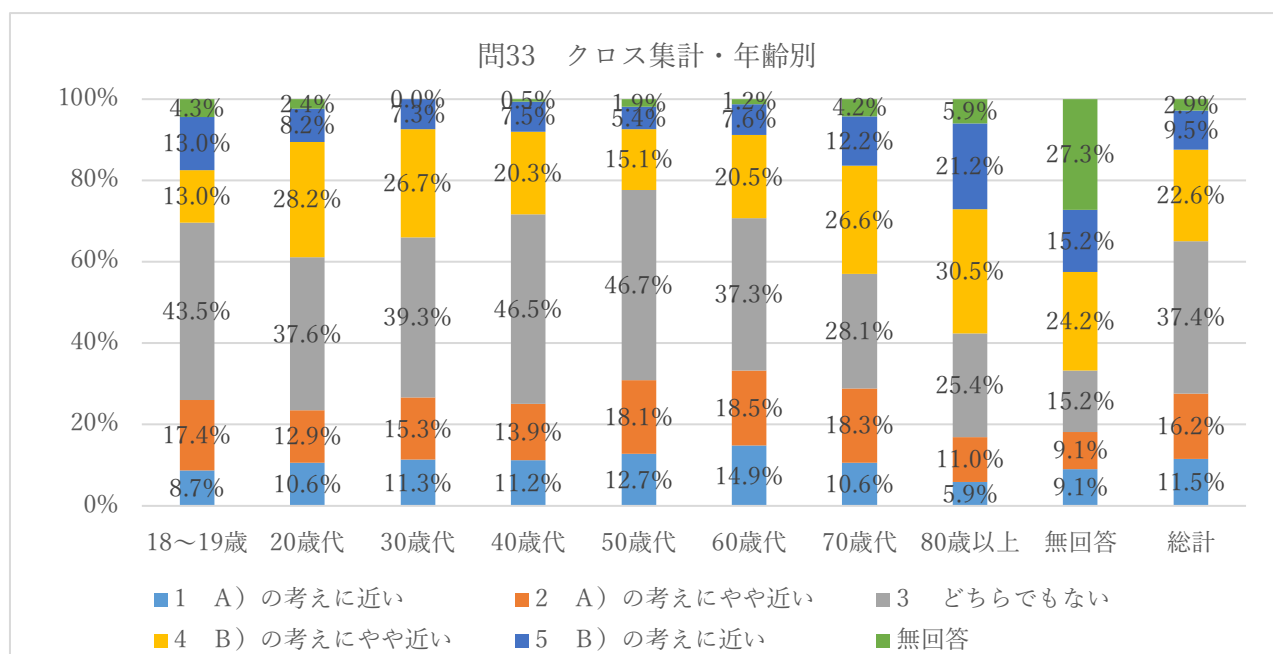
- A) 自分とは違う世代の人と交流したい
B) できるだけ同世代の人と交流したい

(1) クロス集計・性別



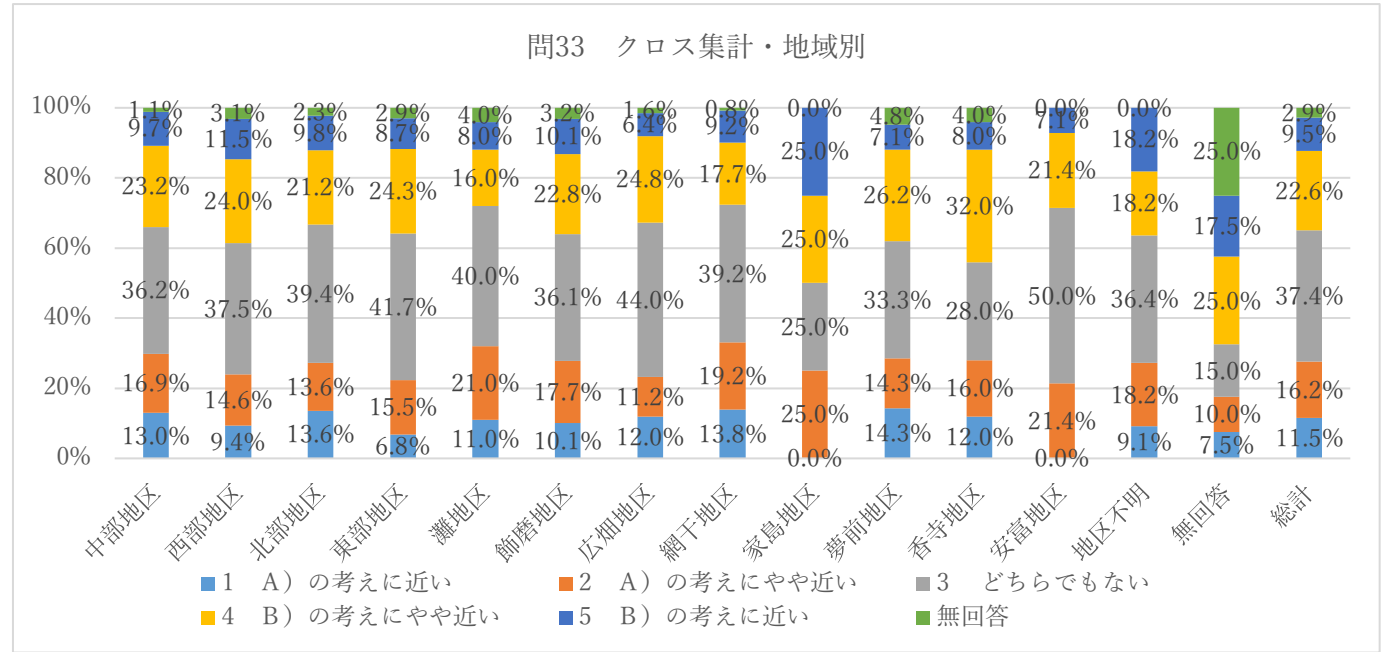
	男性	女性	その他、無回答	総計
1	78	74	5	157
	13.6%	10.1%	8.3%	11.5%
2	77	138	6	221
	13.5%	18.8%	10.0%	16.2%
3	223	267	21	511
	39.0%	36.3%	35.0%	37.4%
4	123	174	12	309
	21.5%	23.7%	20.0%	22.6%
5	58	66	6	130
	10.1%	9.0%	10.0%	9.5%
無回答	13	16	10	39
	2.3%	2.2%	16.7%	2.9%
総計	572	735	60	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(2) クロス集計・年齢別



	18～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	総計
1	2	9	17	21	33	37	28	7	3	157
	8.7%	10.6%	11.3%	11.2%	12.7%	14.9%	10.6%	5.9%	9.1%	11.5%
2	4	11	23	26	47	46	48	13	3	221
	17.4%	12.9%	15.3%	13.9%	18.1%	18.5%	18.3%	11.0%	9.1%	16.2%
3	10	32	59	87	121	93	74	30	5	511
	43.5%	37.6%	39.3%	46.5%	46.7%	37.3%	28.1%	25.4%	15.2%	37.4%
4	3	24	40	38	39	51	70	36	8	309
	13.0%	28.2%	26.7%	20.3%	15.1%	20.5%	26.6%	30.5%	24.2%	22.6%
5	3	7	11	14	14	19	32	25	5	130
	13.0%	8.2%	7.3%	7.5%	5.4%	7.6%	12.2%	21.2%	15.2%	9.5%
無回答	1	2	0	1	5	3	11	7	9	39
	4.3%	2.4%	0.0%	0.5%	1.9%	1.2%	4.2%	5.9%	27.3%	2.9%
総計	23	85	150	187	259	249	263	118	33	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) クロス集計・地域別



	中部地区	西部地区	北部地区	東部地区	灘地区	飾磨地区	広畑地区	網干地区
1	47	9	18	7	11	16	15	18
	13.0%	9.4%	13.6%	6.8%	11.0%	10.1%	12.0%	13.8%
2	61	14	18	16	21	28	14	25
	16.9%	14.6%	13.6%	15.5%	21.0%	17.7%	11.2%	19.2%
3	131	36	52	43	40	57	55	51
	36.2%	37.5%	39.4%	41.7%	40.0%	36.1%	44.0%	39.2%
4	84	23	28	25	16	36	31	23
	23.2%	24.0%	21.2%	24.3%	16.0%	22.8%	24.8%	17.7%
5	35	11	13	9	8	16	8	12
	9.7%	11.5%	9.8%	8.7%	8.0%	10.1%	6.4%	9.2%
無回答	4	3	3	3	4	5	2	1
	1.1%	3.1%	2.3%	2.9%	4.0%	3.2%	1.6%	0.8%
総計	362	96	132	103	100	158	125	130
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	家島地区	夢前地区	香寺地区	安富地区	地区不明	無回答	総計
1	0	6	6	0	1	3	157
	0.0%	14.3%	12.0%	0.0%	9.1%	7.5%	11.5%
2	1	6	8	3	2	4	221
	25.0%	14.3%	16.0%	21.4%	18.2%	10.0%	16.2%
3	1	14	14	7	4	6	511
	25.0%	33.3%	28.0%	50.0%	36.4%	15.0%	37.4%
4	1	11	16	3	2	10	309
	25.0%	26.2%	32.0%	21.4%	18.2%	25.0%	22.6%
5	1	3	4	1	2	7	130
	25.0%	7.1%	8.0%	7.1%	18.2%	17.5%	9.5%
無回答	0	2	2	0	0	10	39
	0.0%	4.8%	4.0%	0.0%	0.0%	25.0%	2.9%
総計	4	42	50	14	11	40	1367
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%